２０２２年４月

富山市の
姉妹友好都市

モジ･ダス･クルーゼス市　（Ｓ54.11.8提携）

MOGI DAS CRUZES, SAO PAULO, BRASIL

秦　皇　島　市　（Ｓ56. 5.7締結）

QINHUANGDAO, HEBEI, CHINA

ダ　ー　ラ　ム　市　（Ｈ元.6.13提携）

DURHAM, NORTH CAROLINA, USA

ダボ・リージョナル・カウンシル（Ｈ４.8.24提携）

DUBBO REGIONAL COUNCIL, NEW SOUTH WALES, AUSTRALIA

富山市

CITY OF TOYAMA

目　　　次

モジ・ダス・クルーゼス市（ブラジル）について

1　提携年月日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2　提携経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
3　モジ・ダス・クルーゼス市の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～3
4　盟約書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
5　交流事業経過・市の位置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～10

秦皇島市（中国）について

1　締結年月日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
2　締結経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
3　秦皇島市の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11～14
4　議定書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
5　交流事業経過・市の位置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16～28

ダーラム市（アメリカ）について

1　提携年月日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
2　提携経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
3　ダーラム市の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29～32
4　盟約書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
5　交流事業経過・市の位置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34～41

ダボ・リージョナル・カウンシル（オーストラリア）について

1　提携年月日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
2　大沢野町と提携経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
3　双方の合併の経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
4　ダボ・リージョナル・カウンシルの概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43～46
5　盟約書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
6　交流事業経過・市の位置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48～51

MOGI DAS CRUZES

モジ・ダス・クルーゼス市（ブラジル）

１．提携年月日

１９７９（昭和５４）年１１月８日
（姉妹都市提携調印の日）

２．提携経過

富山市は、昭和５４年１月当市に工場を置く（株）不二越社長（当時）高松俊雄氏に、日系人の多いブラジル連邦共和国で（株）不二越傍系会社ナチ・ブラジル社が操業しているサンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市との姉妹都市提携斡旋を依頼した。以後（株）不二越と当時の現地ナチ・ブラジル社長丸山角三郎氏の仲介により姉妹都市提携の気運が急速に高まった。

同年１０月１１日富山市制施行９０周年記念式典に、モジ・ダス・クルーゼス市議会議長と議員の２名が来富、１１月８日には、モジ・ダス・クルーゼス市において、ブラジル県人会長等立ち会いのもと、モジ・ダス・クルーゼス・富山両市長との間で姉妹都市提携盟約書に調印、両市は友好親善の発展に努力することを約束した。

３．モジ・ダス・クルーゼス市の概要

（１）沿革

モジ・ダス・クルーゼス市は、ブラジルのサンパウロ州内東南に位置し、人口約４３万人で、サンパウロ州内ではサンパウロ市に次ぐ第２の日系人集団地である。

サンパウロ市から５０㎞（車で４０分）、海抜 ８００ｍの緩やかな丘陵地帯にあって、緑と山に囲まれた美しい活気のある高原の商工都市である同市は、石畳の通りと古い街並みが歴史を物語るヨーロッパ風の落ち着いた感じの町でもある。

モジ市は、１５６０年にポルトガルの探検家ブラス・クーバスがＭ´ＢＯＩ－ＢＹに最初に駐屯地を置いたときから始まる。ブラス・クーバスはポルトガル国王の命をうけ、金鉱脈の開発に狂奔した。本拠地をサントスにおいたが、植民地設置のため部下とともに奥地の実地調査を敢行した。そして、現在モジ市を流れるＲｉｏ Ｔｉｅｔｅ（チエテ川）にたどりついた。１６１１年８月１７日、ヴィーラ・サンターナ・モジ・ミリンと命名され、以後９月１日が創立記念日として制定された。

そして１６６２年、モジ・ダス・クルーゼス市と改名、１８７５年のサンパウロ間との鉄道敷設によって急激な発達を遂げた。

以来、農業を中心として発達したが、現在では州内の工業・商業・学園都市としての地位を占めている。

（２）位置・気候

モジ・ダス・クルーゼス市は、サンパウロ州の東南、南緯２３度３１分にあり、サンパウロ市から鉄道で４９㎞、リオ・デ・ジャネイロから３８５㎞に位置する。

地形は緩やかな丘陵地で、標高は平均７４３ｍ。市を東西に横断するチエテ川が源を海岸山脈に発し、サンパウロ市の給水池として有名である。

モジ市の気候は、温湿気候で平均気温は２４℃。１２月～２月の３カ月間が暑く、雨期にあたる。１日のうちに四季があるといわれ、日中は暑くとも朝晩には冷えることが多い。湿度は年間を通じて８５％程度である。

（３）産業・経済

モジ・ダス・クルーゼス市発展の基幹産業は農業であった。野菜・果樹・など農産物の集散地として発展しており、サンパウロ市場のみならずリオ・デ・ジャネイロ市民の台所をあずかる重要な供給地である。

また、ナチ・ブラジル、ゼネラル・モーターズ、ＮＧＫ等の日系企業を含む約４００社があり、水利と電力に恵まれた、機械・金属・鉄鋼・紡績・化学・紙・陶器などの工場が多い。そして、このような農業・工業に支えられて各銀行の支店も数多く、農機具販売店・スーパーマーケット・サービス業など商業も活発である。

（４）教育・文化

市内には、モジ・ダス・クルーゼス総合大学２校、公立学校２１７校、図書館・博物館・美術館があり、市立教育網で注目されているのは全日制学校プログラムで、普通の学習以外にスポーツ・音楽・美術活動の外、公民館教育まで参加します。ブラジル国内でも教育部門に力を入れている１５都市の一つで学園都市としても発展している。

また、サッカーをはじめとするスポーツも盛んである。そして、人口の約１５％が日系人である。

（５）市　　政

市長及び市議会議員の任期は４年。

市長・副市長各１名、市議会議員は２１名である。

・市　　長

カイヨ・セーザル・マッシャド・クンニィア

Caio Cesar Machadd da Cunha　（２０２１年１月１日就任）

・副　市　長

プリシラ・ヤマガミ・カーラー

Priscila Yamagami kahler

★　*モジ・ダス・クルーゼス市*
（サンパウロ州）

他の姉妹都市：

関市（日）　1969.5.20

トゥルネー(ベルギー)

位　置：	西経46度、南緯23度	大　学：	2校
人　口：	約456,000人	高等高校：	37校
面　積：	721㎢	語学学校：	24校
平均気温：	24℃	特別施設：	5校
平均相対湿度：	85％	養護施設：	1校
工　業：	347社	小学校：	111校
上水道普及率：	97.5％	短期校：	10校
下水道普及率：	85％	幼稚園：	58校
		病　院：	7箇所
		保健所：	28箇所
		図書館・会館：	7箇所

４．盟　約　書

日本国富山県富山市は、ブラジル連邦共和国サンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市と相互に文化・教育・経済・産業の交流を図り、両市の友好親善を深めるとともに

世界の平和と繁栄に貢献することを念願しここに両市が姉妹都市として提携することを宣言する。

モジ・ダス・クルーゼス市内

５．モジ市との姉妹都市交流事業経過

年　　度	概　　要	
昭和５４年度 (1979年)	１　ブラジル映画の夕べ	１０月９日　於:市公会堂
	２　「市制90周年式典モジ市代表団」の来富 酒井忠男モジ市議長　一行３名	１０月１０日～１２日
	３　ブラジル絵本展示	１１月４日～１１日 於：図書館
	４　「富山市親善訪問団」のモジ市訪問及び姉妹都市提携調印式　改井市長、山口議長　一行６名	１１月５日～１８日 １１月８日　於:ﾓｼﾞ市
	５　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	１２月
	６　ラテン・フェスティバル（富山県南米協会主催）においてモジ市を紹介	S55年 3月27日～31日 於：大和百貨店
昭和５５年度 (1980年)	１　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	１２月
	２　「富山市親善訪問団」の派遣 坂田収入役、成田副議長等　一行３名	S56年１月９日～２０日 ﾓｼﾞ市訪問（1月12日）
	３　富山市紹介カラーパネル写真の送付	３月
昭和５６年度 (1981年)	１　「モジ市親善訪問団」の来富 北口勝治モジ市姉妹都市委員会会長　一行１１名	３月１６日～１８日
	２　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	１２月
昭和５７年度 (1982年)	１　姉妹都市モジ市資料展示コーナー設置	５月５日　於:産業奨励館
	２　「モジ市親善訪問団」の来富 ｱﾙﾊﾞﾛ･ｶﾝﾎﾟｽ･ｶﾙﾈｲﾛ副市長、市議会議員　一行１８名	４月１１日～１４日
	３　「富山市南米産業視察団」の派遣 武内宗八武内プレス工業社長　一行１２名	８月２０日～２９日 ﾓｼﾞ市訪問（8月23日）
	４　第１回姉妹友好都市子供の作品展	９月２６日～２７日 於：産業奨励館
	５　ポルトガル語版富山市勢要覧送付	１２月
	６　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	１２月
昭和５８年度 (1983年)	１　置県 100年事業海外移住県人招聘者の富山市訪問 栄平三ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ富山県人会長　一行２７名（17家族、内ﾓｼﾞ市民2名）	４月１０日～ ５月２７日
	２　ブラジル展（在日ブラジル大使館、日本貿易振興会主催）においてモジ市を紹介	６月２２日～２６日
	３　第２回姉妹友好都市子供の作品展	９月１７日～１８日 於：産業奨励館
	４　置県 100年記念「富山県南米親善訪問団」の派遣 塩谷市長、西森議長　一行５名	１０月１２日～２１日 ﾓｼﾞ市訪問　（10月18日~19日）
	５　婦人と青少年の国際交流展（婦人と青少年の国際交流の集い実行委主催）においてモジ市を紹介	１０月２２日～２５日 於：県民会館
	６　とやま国際貿易展（富山新聞、日本貿易振興会主催）においてモジ市を紹介	１１月２日～６日 於：産業展示館
	７　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	１２月

年　　度	概　　要	
昭和５８年度	８　モジ・ダス・クルーゼス市総合運動場建設用土地購入費補助金交付(1,200万円)　市職員　１名派遣 ９　モジ・ダス・クルーゼス市から珍獣カピバラ１つがいを受入	１月２６日～２月４日 地権委議確認　S.59年 1月30日 ３月２４日 於:ﾌｧﾐﾘｰﾊﾟｰｸ
昭和５９年度 (1984年)	１　「モジ市親善訪問団」の来富 猪狩甲一モジ文協理事　一行４名 ２　とやまトレードフェア（富山新聞、日本貿易振興会）においてモジ市を紹介 ３　第３回姉妹友好都市子供の作品展 ４　モジ・ダス・クルーゼス市からカピバラ雄１頭受入 ５　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	４月２６日～２７日 ６月２８日～７月1日 於：産業展示館 ９月１７日～１８日 於：産業奨励館 １０月６日 於:ﾌｧﾐﾘｰﾊﾟｰｸ １２月
昭和６０年度 (1985年)	１　「モジ・ダス・クルーゼス市親善使節団」の来富 ｳｫﾙﾃﾙ･ｱｷｭﾉ･ﾃﾞ･ｵﾘﾍﾞｲﾗ副市長、市議会議員　一行２２名 ２　“とやまトレードフェア′85”（富山新聞日本貿易振興会）においてモジ市を紹介 ３　「富山県・サンパウロ州友好県州締結調印団」の派遣 安田収入役が同行 ４　第４回姉妹友好都市子供の作品展 ５　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	４月１８日～２１日 ６月２８日～７月1日 於：産業展示館 ７月１４日～３１日 ﾓｼﾞ市訪問　(7月19日) ９月２８日～２９日 於：産業奨励館 １２月
昭和６１年度 (1986年)	１　モジ・ダス・クルーゼス市の困窮家庭へ衣類２４万点を寄贈 ２　“とやまトレードフェア′86”（富山新聞日本貿易振興会）においてモジ市を紹介 ３　第５回姉妹友好都市子供の作品展 ４　「モジ市親善訪問団」の来富 ｱﾝﾄﾆｵ･ｶﾙﾛｽ･ﾏｯｼｬｰﾄﾞ･ﾃｼｪｰﾗﾓｼﾞ市長　一行４名 ５　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	７月２６日 (ﾌﾞﾗｼﾞﾙ･ｻﾝﾄｽ港到着) ６月２６日～２９日 於：産業展示館 ９月２０日～２１日 於：産業奨励館 １０月７日～１０日 １２月
昭和６２年度 (1987年)	１　“とやまトレードフェア′87”（富山新聞日本貿易振興会）においてモジ市を紹介 ２　第６回姉妹友好都市子供の作品展 ３　「第３アリアンサ富山村開村６０周年記念富山県南米親善訪問団」の派遣 正橋市長、本馬副議長　一行５名 ４　富山・モジ両市の児童生徒作品交換 ５　「モジ・ダス・クルーゼス市中学生親善訪問団」の来富　　野沢由紀子ﾓｼﾞ市しらゆり日本語教室教諭　一行３名	６月２５日～２８日 於：産業展示館 ９月２６日～２７日 於：産業奨励館 １０月９日～２３日 ﾓｼﾞ市訪問　(10月13日~14日) １０月 Ｓ６３年１月２７日～２８日
昭和６３年度 (1988年)	１　モジ・ダス・クルーゼス市への医療機器贈呈 （中古顕微鏡１台）	６月２１日 (ﾌﾞﾗｼﾞﾙ･ｻﾝﾄｽ港到着)

年　　度	概　　要	
昭和６３年度 (1988年)	2　“インポートフェアとやま′88”（日本貿易振興会他主催）においてモジ市を紹介 3　第７回姉妹友好都市子供の作品展 4　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	６月２３日～２６日 於:市体育文化ｾﾝﾀｰ １０月１日～２日 於：産業奨励館 １０月
平成元年度 (1989年)	1　「モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団」の来富 森昇モジ市副市長一行６名　市制百周年記念式典に列席 2　“とやまトレードフェア′89”（実行委員会等主催）においてモジ市を紹介 3　第８回姉妹友好都市子供の作品展 4　「日伯親善富山市民の翼」の派遣 正橋市長　一行５５名(救急車３台を贈呈500万円相当） 5　「モジ・ダス・クルーゼス市中学生親善訪問団」の来富　野沢由紀子ﾓｼﾞ市しらゆり日本語教室教諭 一行３名 6　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	６月１２日～２１日 ６月１５日於：公会堂 ６月２２日～２５日 於:市体育文化ｾﾝﾀｰ １０月１２日～１６日 於：県民会館 １１月６日～１８日 ﾓｼﾞ市訪問　(11月8日~9日) H２年 1月18日～20日 ３月
平成２年度 (1990年)	1　モジ・ダス・クルーゼス市在住画家荒巻漸の個展（ブラジル風景画25点、貝殻 100点）開催 2　“とやまトレードフェア′90”（実行委員会等主催）においてモジ市を紹介 3　「富山市医薬品海外市場調査視察団」の派遣 安村善信極東薬品社長　一行１２名 4　第９回姉妹友好都市子供の作品展 5　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	６月１６日～１７日 於：市民プラザ ６月２１日～２４日 於：産業展示館 １０月１３日～２４日 ﾓｼﾞ市訪問　(10月15日) １０月１２日～１６日 於：市民プラザ １２月
平成３年度 (1991年)	1　“とやまトレードフェア′91”（実行委員会等主催）においてモジ市を紹介 2　第１０回姉妹友好都市子供の作品展 3　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	６月１９日～２３日 於：産業展示館 ９月２０日～２４日 於：市民プラザ １２月
平成４年度 (1992年)	1　「モジ・ダス・クルーゼス文化協会訪問団」の受入 北口勝治モジ文化協会元理事長ご夫妻（式典 への招待） 2　“とやまトレードフェア′92”（実行委員会等主催）においてモジ市を紹介 3　“ジャパンエキスポ富山′92”「世界のなかま館」において、モジ市を紹介 4　第１１回姉妹友好都市子供の作品展 5　富山・モジ両市の児童生徒作品交換	５月２８日～３１日 庁舎竣工式５月30日 ６月２５日～２８日 於：産業展示館 ７月１０日～２７日 於:県民公園大閤山ﾗﾝﾄﾞ ９月２３日～２５日 於：市民プラザ １２月
平成５年度 (1993年)	1　“とやまトレードフェア′93”（実行委員会等主催）においてモジ市を紹介 2　モジ・ダス・クルーゼス市へ不用衣類を寄贈 ９万３千点	６月２２日～２５日 於：産業展示館 １０月上旬発送 Ｈ６年 ２月中旬ｻﾝｽﾄ港到着

年　　度	概　　要	
平成５年度 (1993年)	３　「モジ・ダス・クルーゼス市中学生」の来富 水田プリシラすみえﾓｼﾞ市しらゆり日本語学校生徒　１名	Ｈ６年２月２日～３日
平成６年度 (1994年)	１　“とやまトレードフェア′94”（実行委員会等主催） においてモジ市を紹介 ２　姉妹都市提携１５周年記念「富山市親善訪問団」 の派遣　石田助役　一行１０名 ３　「モジ・ダス・クルーゼス市中学生」の来富 鈴木セウマ里奈ﾓｼﾞ市しらゆり日本語学校生徒　一行２名	６月２４日～２７日 於：産業展示館 ６月２９日～７月９日 Ｈ７年　２月６日～７日
平成７年度 (1995年)	１　“とやまトレードフェア′95”（実行委員会等主催） においてモジ市を紹介（協会より出品） ２　「富山県南米親善訪問団」派遣に参加　モジ市を訪問 雲井教育長一行　２名 ３　「モジ・ダス・クルーゼス市へ不用衣類を寄贈」 １万５千点	６月２３日～２６日 於：産業展示館 １１月１日～１５日 ﾓｼﾞ市訪問　(11月6日~7日) ８年２月上旬発送 ３月中旬　ｻﾝｽﾄ港到着
平成８年度 (1996年)	１ 96’とやま国際フェア世界の観光と物産展”において モジ市を紹介（実行委員会等主催） ２　「ブラジル日系人との交流を通じたふるさとづくり 事業」訪問団　一行６名（県主催、ﾓｼﾞ市中川高志支部長の来富 ）	６月２１日～２３日 １１月２５日～ １２月４日
平成９年度 (1997年)	１　“97とやま国際フェア世界の観光と物産展”にお いてモジ市を紹介（実行委員会等主催） ２　「モジ・ダス・クルーゼス市議会訪問団」の来富 アントニオ・リノ・ダ・シルバﾓｼﾞ市議会議長　一行５名	６月２０日～２２日 於：産業展示館 １０月５日～６日
平成１０年度 (1998年)	１　“98とやま国際フェア世界の観光と物産展”にお いてモジ市を紹介（実行委員会等主催）	６月１９日～２１日 於：産業展示館
平成１１年度 (1999年)	１　“99とやま国際フェア世界の観光と物産展”にお いてモジ市を紹介（実行委員会等主催） ２　姉妹都市提携２０周年記念「モジ市親善訪問団」の 受入　森　昇モジ市長代理　一行１０名 ３　姉妹都市提携２０周年記念式典・記念講演会	７月２日～４日 於：産業展示館 １０月２４日～２７日 10月25日於：大手町ﾌｫｰﾗﾑ
平成１２年度 (2000年)	１　“2000とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてモジ市を紹介（実行委員会等主催） ２　「富山県南米親善訪問団」派遣に参加　モジ市を訪問 才木水道事業管理者　一行２名	６月３０日～７月２日 於：産業展示館 １１月１８日～２９日 ﾓｼﾞ市訪問　(11月20日~22日)
平成１３年度 (2001年)	１　「モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団」の来富 安部　順二市長一行　１７名 ２　“2001とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてモジ市を紹介（実行委員会等主催）	４月３日～４日 ６月２９日～７月１日 於：産業展示館
平成１４年度 (2002年)	１　“2002とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてモジ市を紹介（実行委員会等主催	６月２８日～３０日 於：産業展示館
平成１５年度 (2003年)	１　“2003とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてモジ市を紹介（実行委員会等主催）	６月２７日～２９日 於：産業展示館

年　　度	概　　要	
平成１６年度 (2004年)	１　“2004とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてモジ市を紹介（実行委員会等主催）	７月２日～４日 於：産業展示館
平成１７年度 (2005年)	１　「富山県南米親善訪問団」派遣に参加　モジ市を訪問 森市長　一行２名	１０月２１日～３１日 ﾓｼﾞ市訪問　(10月25日~26日)
平成１９年度 (2007年)	１　「モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団」の受入 安部　順二市長　一行９名	７月１０日～１１日
平成２２年度 (2010年)	１「モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団」の受入 マルコ・アウレリオ・ベルタイオーリモジ市長一行５名 ２　「富山県南米親善訪問団」派遣に参加　モジ市を訪問 広瀬副市長　一行３名	４月２４日～２５日 ７月２６日～８月３日 ﾓｼﾞ市訪問　(7月30日~31日)
平成２４年度 (2012年)	１　「富山市職員」の派遣 北野環境センター所長　一行２名 「JICA草の根技術支援事業」 ２　「モジ・ダス・クルーゼス市環境研修員」の受入 アンドレ・ルイズ・コスタ・サライバ　モジ市緑・環境局 許可担当部長　一行２名　「JICA草の根技術支援事業」 ３　「富山市職員」の派遣 北野環境センター所長職員　一行２名 「JICA草の根技術支援事業」	８月１７日～９月８日 １０月１７日 ～１１月１日 平成２５年 ３月３日～１２日
平成２５年度 (2013年)	１「モジ・ダス・クルーゼス市環境研修員」の受入 ホミウド・デ　ピーンヨ　カンペッロ　モジ市緑・環境 局長一行２名　「JICA草の根技術支援事業」 ２　「富山市職員」の派遣 北野環境センター所長職員　一行２名 「JICA草の根技術支援事業」 ３　「富山市職員」の派遣 牧環境センター次長一行３名「JICA草の根技術支援事業」	７月２２日～３１日 ８月２７日～９月６日 H26年 ２月１１日～２２日
平成２６年度 (2014年)	１「富山市職員」の派遣 牧環境センター次長　一行２名 「JICA草の根技術支援事業」	８月１８日～２９日
平成２７年度 (2015年)	１「富山県南米親善訪問団」派遣に参加　モジ市を訪問 中村副市長一行２名	１０月１日～８日 ﾓｼﾞ市訪問　(10月2日~3日)
令和元年度 (2019年)	１　「モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団」の受入 マルクス・ヴィニシウス・デ・アウメイラ・エ・ メーロ　モジ市長　一行９名 ２　「モジ・ダス・クルーゼス市実務協議者」の来富 平塚範夫　一行２名	４月２３日～２４日 １２月１６日～１７日

モジ・ダス・クルーゼス市の位置

ＱＩＮＨＵＡＮＧＤＡＯ

秦皇島市（中国）

１．締結年月日

１９８１（昭和５６）年５月７日
（友好都市締結調印の日）

２．締結経過

昭和５４年５月“中日友好の船”訪日団一行が来富の際、富山市長から団長の廖承志中日友好協会会長（当時）に中国の都市との友好都市締結を申し入れ、団長より両市の規模がほぼ同じで、港を抱える産業都市という共通点から具体的に河北省秦皇島市との縁組話がされた。

昭和５４年７月秦皇島市へ、富山市民の船派遣と友好都市締結のため先遣団を派遣すると共に、５５年５月下旬には“日中友好富山市民の船”一行３５９名が、１３日間の日程で秦皇島・天津・北京の３都市を訪問した。

５６年２月秦皇島市より友好都市締結調印同意の電文を受け、直ちに秦皇島市へ友好都市締結調印の打合せのため先遣団を派遣、５月７日秦皇島市長一行を富山市に迎え友好都市調印式を行った。

３．秦皇島市の概要

（１）沿革

秦皇島市は、中国河北省東北部にあり、北は燕山を背にし、南は渤海に臨み、東は遼寧省に接する港湾都市である。また、華北と東北という２大経済区を結ぶ交通の要地である。市区は、海港区・山海関区・北戴河区・撫寧区の四区にわかれ、周辺は盧龍県・昌黎県・青龍満族自治県の２県１自治県がとりかこみ、都市の背景地と農業副業生産品の供給地となっている。その中で海港区は政治・経済・文化の中心であり、市政府や人民代表大会の常務機関などがおかれている。

「秦皇島市」は、その名の示すとおり秦の始皇帝に由来し、紀元前２１５年に始皇帝が東巡した際に発見した小島がその後の地殻変動によって半島となったことからきている。そして、秦・漢の時代から船や商人が集まっていたが、１８９８年に清政府が商業港として開放して以来、中国北方の有数の港湾として発展した。

かつては一漁村にすぎなかったが、商業港としての開放以後、イギリス人が唐山で経営していた開欒炭鉱の石炭積み出し港として使われた。

新中国となってからは港の改造・拡張が進められ、２０１９年貨物取扱量２，１９億トンである。

秦皇島市は、１９８４年に中国の沿岸開放都市に指定され、産業・経済・観光などの各分野にわたり目ざましく発展している。

また、市の東に名高い万里の長城の東端“山海関”“老龍頭”、西に避暑地として有名な“北戴河”があり、他にも“孟姜女廟”や“燕塞湖”など景勝地が数多く、年間約

数百万人の観光客が訪れる。

（２）位置・気候

秦皇島市は、河北省の東端で渤海に面する北緯39度にあり、北京から２９３㎞で、鉄道は京・哈線（北京ーハルビン）と電化された京・秦線（北京ー秦皇島）が東西を貫いている。道路は東北地方や北京・天津に至る。また、中国民航は、上海、石家庄、大連などへの航空路線を開設している。

秦皇島市は、丘陵地帯が７０％を占め、気候は温帯海洋性で年間の平均気温は１１．１℃、７月の平均気温は２５℃、１月の平均気温は-４～５℃で冬の最大積雪量は１３㎝である。

（３）産業・経済

秦皇島市は、市の中心部に位置し、中国北部では最良の不凍港となっている。また、水深が深いので、５万トン級の貨物船が２艘同時に接岸できる埠頭など４５のバースを有し、約１７０余りの国や地域と貿易関係を持っている。現在、日本の苫小牧港、オーストラリアのニューカッスル港等と友好港を結んでいる。

港は年々拡張され、有名な大慶油田から１，１５２ ㎞にも及ぶ地下パイプラインによって原油が、そして山西省、河北省、内蒙古から鉄道によって石炭等が輸送されて国内外に運ばれており、エネルギー輸出港としては中国最大である。

秦皇島市では、１９世紀の終りから工場の経営が始められ、今日では建材、軽工業、橋梁を中心とする工業部門が形成され、特に、工業用ガラス産業については、２５箇所の工場がある。ガラス製品は、約５０余りを数える。「ガラスの町」とも言われる。全国一の規模を持ち全国の生産量の１０％を占めている。その他、機械製造業、ビニール産業、化学肥料、プラスチック、繊維なども発展してきている。

秦皇島市において、経済技術開発区が設置され、経済特別区の外資優遇政策をとっている。経済技術開発区の総面積は１２８平方キロである。また、開発区ではインフラが十分整備され、区内に２５６企業を有し、高能率で便利な投資管理サービス体制整備が設立された。

開発区の産業構造を発展させる方向づけとして、将来への発展を目指すハイテクプロジェクトの導入や国際市場の需要に応じる輸出外貨型プロジェクトの導入が決定された。具体的には、レーザー技術、新素材、生医学、電子工業、精密機械、建材ガラス、軽工業、紡績工業、食品などの業種が含まれる。

現在、秦皇島市では、日系企業による直接投資企業家が増え、旭硝子、伊藤忠、丸紅等が進出している。

秦皇島市北部山間の丘陵地帯では、天然資源が豊富で、石炭・鉄・砂石・石灰石・花崗岩などを有し、また、果物の主要な産地で、ブドウ・桃・リンゴ・梨や栗が有名である。また、各種漢方薬も多く産する。

近海の漁業も盛んで、クルマエビ・カニ・ナマコ・クラゲなどが特産で、水産物の養殖にも力を入れている。

（４）教育・文化

中国８８の重点大学の一つである燕山大学は、東北機械学院の分校である。同校は、万全な教育管理体制と教育設備及び科学研究器具を有している。現在、上智大学や東京大学及び駒澤大学との交流を行い、日本の広島大学、イギリスのバーミンガム大学、アメリカのトレド大学と友好関係を結んでいる。

また、ゲートボールをはじめとするスポーツも盛んである。そして、広大なヨット競技場を有し、１９８９年第１１回アジア大会ヨット競技や２００８年オリンピックサッカー予選会が秦皇島市で行われた。

（５）市　　政

市人民政府は執行機関であり、人民代表大会及び一級上の国家行政機関すなわち省に対して責任を負い、その政治活動を報告する。

市長　１名　　常務副市長　１名　　副市長　若干名

市人民代表大会は権力機関で、行政区域内の各種の重大事項を決定する。人民代表大会には常設機関である常務委員会がおかれ、主任及び副主任若干名で構成される。

・市　　長
　丁（てい）　偉（い）　（2021年2月就任）

・常務副市長
　劉（りゅう）　亜洪（あこう）

・副　市　長
　孫（そん）　国勝（こくしょう）（環境・金融等担当）　　楊（よう）　鉄林（てつりん）（農業・林業等担当）
　李（り）　春（しゅん）（司法・都市管理等担当）　　廉（れん）　茹艶（にょえん）（教育・医療等担当）
　馮（ひょう）　志永（しえい）（文化・国際・観光等担当）

人民代表大会常務委員会主任　　中国共産党秦皇島市委員会書記
　楊（よう）　玉忠（ぎょくちゅう）　　朱（しゅ）　政学（せいがく）

★　*秦皇島市（河北省）*

他の姉妹都市：苫小牧市（日）1998. 9.1

その他
アメリカ、イタリア、フランス、
南アフリカ、韓国、オーストラリア等

位　　置	東経119度、北緯39度	短期大学	11校
人　　口	約3,140,000人	専門学校	6校
面　　積	7,813㎢	高等学校	13校
年間平均気温	11.1℃	職業学校	39校
平均最高気温	25℃	中学校	157校
平均最低気温	-5℃	小学校	421校
平均相対湿度	61%	幼稚園	327園
年平均降雨量	630ミリ	体育館	8箇所
最大積雪量	13cm	図書館	8箇所
停泊地	50バース	病　　院	68箇所
大　　学	2校	医師数	9,850人

４．議　定　書

日本国富山市と中華人民共和国秦皇島市との友好都市締結に関する議定書

日中平和友好条約の原則と精神に基づき、両国及び両市の友好関係を一層発展させるため、日本国富山市と中華人民共和国秦皇島市は友好都市締結を決定する。

両市は、平等互恵の基礎の上に一致協力して、経済・教育・文化・科学技術・体育などの各分野にわたる広汎な交流と協力につとめ、両国国民は子子孫孫にわたり、友好関係の促進に寄与することを念願するものである。

この議定書は、署名の日から発効する。

秦皇島避暑地北戴河

５．秦皇島市との友好都市交流事業経過

年　　度	概　　要	
昭和５４年度 (1979年)	１　「日中友好富山市民の船」先遣団の秦皇島市訪問 塩谷助役　一行５名	７月９日～１８日 秦皇島市訪問(7月13日~16日)
	２　市制９０周年記念式典　秦皇島市代理中国大使館員の来富　一行２名	１０月１０日～１３日
	３　「友好都市締結促進業務訪問団」の派遣 松井武男県日中友好協会会長　一行２名	S55年 2月10日～19日 秦皇島市訪問(2月13日~15日)
昭和５５年度 (1980年)	１　中国版市勢要覧送付	５月
	２　「日中友好富山市民の船」の派遣 改井市長　一行３５９名	５月２６日～６月７日 秦皇島市訪問(5月29日~31日)
	３　「富山市・秦皇島市友好都市締結先遣団」の派遣 森本企画部長　一行３名	S５６年 2月16日～25日 秦皇島市訪問(2月18日~21日)
昭和５６年度 (1981年)	１　友好都市締結調印式（記念碑除幕、植樹式） 許　斌秦皇島市長　一行６名	５月７日　於:富山市 ５月５日～１６日
	２　富山市日中友好協会「友好都市訪問の旅」の派遣 和田松次郎　一行１０名	８月１８日～２６日 秦皇島市訪問(8月21日~23日)
	３　王　暁雲駐日大使代理の来富	８月２４日
	４　「富山市友好代表団」の秦皇島市答礼訪問 改井市長、成田副議長　一行６名	１０月２日～１５日 秦皇島市訪問(10月4日~7日)
	５　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	１２月
昭和５７年度 (1982年)	１　友好都市秦皇島市資料展示コーナー設置	4月５日　於:産業奨励館
	２　「**第１回**秦皇島市農業技術研修生」の受入 劉　茂林秦皇島市農林局助理農芸師　一行４名	４月２５日～８月５日
	３　「富山音楽を咲かせる会」の派遣 亀田昇（作詞家）　一行２２名	５月１日
	４　「秦皇島市物産展開催先遣団」の派遣 窪田企画行政部次長　一行３名	６月６日～１１日 秦皇島市訪問(6月6日~9日)
	５　「秦皇島市貿易促進団」の来富 辺　博賢秦皇島市輸出入管理委員会副主任　一行６名	７月30日～８月10日 ８月１日～５日 於：産業奨励館
	６　「中国秦皇島市物産展」の開催	９月２０日～２７日
	７　日中友好都市交換卓球大会の開催 王　伝燿監督　一行１１名	
	８　第１回姉妹友好都市子供の作品展 ９　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	９月２６日～２７日 於：産業奨励館 １２月
昭和５８年度 (1983年)	１　「富山商工会議所中国経済視察団」の派遣 金尾力松富山商工会議所副会頭　一行２８名	５月１０日～１７日 秦皇島市訪問(5月13日~15日)
	２　「秦皇島市経済視察団」の来富 于　正珊秦皇島市副市長　一行６名	６月３日～１４日
	３　「富山市農業視察団」の派遣 長越農林部次長　一行９名	１０月３日～１２日 秦皇島市訪問(10月5日~8日)
	４　「富山市教育委員会先遣員」の派遣　１名	１０月１２日～１５日

年　　度	概　　要	
昭和５８年度 (1983年)	5　婦人と青少年の国際交流展（婦人と青少年の国際交流の集い実行委主催）において秦皇島市を紹介 6　とやま国際貿易展（富山新聞、日本貿易振興会主催）において秦皇島市を紹介 7　第２回姉妹友好都市子供の作品展 8　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	１０月２２日～２５日 於：県民会館 １１月２日～６日 於：産業展示館 ９月１７日～１８日 於：産業奨励館 １２月
昭和５９年度 (1984年)	1　「秦皇島市友好訪問団」の来富 顧　二熊秦皇島市代理市長　一行６名 2　とやまトレードフェア（富山新聞、日本貿易振興会）において秦皇島市を紹介 3　「富山県日中友好協会連合会代表団」の派遣 松村清年富山県会議員　一行４名 4　「富山市日中友好中国経済視察団」の派遣 奥田栄助富山市日中友好協会長　一行８名 5　「第１回富山市中学生友好訪問団」の派遣 黒崎芝園中学校長　一行２９名（内中学生22名） 6　第３回姉妹友好都市子供の作品展 7　「富山市友好代表団」の派遣 塩谷市長、五十嵐議長　一行８名 8　「富山市物産展」を秦皇島市で開催 （秦皇島市群衆芸術館展覧室） 9　「秦皇島市ラクダ随行団」の来富 劉　一秦皇島市外事弁公室副主任　一行４名 （フタコブラクダ一つがいをファミリーパークにて受入） 10　「第１回秦皇島市農業友好訪問団」の来富 呉　澤吉秦皇島市副市長　一行６名 11　「第１回秦皇島市工業研修生」の受入 張　興貫秦皇島市二軽公司副経理　一行２名 12　「秦皇島市食品考察団」の来富 龔　興貫秦皇島市食糧局副局長　一行５名 13　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換 14　「秦皇島市公害対策考察団」の来富 劉　樹林秦皇島市環境保護局長　一行４名	５月１８日～２９日 6月２８日～7月１日 於：産業展示館 ７月３日～１１日 秦皇島市訪問(7月9日~10日) ７月２３日～３０日 秦皇島市訪問(7月23日~25日) ８月２１日～２８日 秦皇島市訪問(8月22日~25日) ９月２９日～３０日 於：産業奨励館 １０月３日～１４日 秦皇島市訪問(10月4日~7日) １０月６日～１１日 １０月１６日～２４日 １１月６日～１３日 11月20日～12月20日 11月27日～12月６日 Ｓ．６０年２月 ２月１日～１０日
昭和６０年度 (1985年)	1　「“富燿会”秦皇島市友好訪問の旅」の派遣 改井幹枝　一行２７名 2　“とやまトレードフェア′85”（富山新聞日本貿易振興会主催）において秦皇島市を紹介 3　「日中友好富山市民の翼事前調査団」の派遣 三井行政課長　一行２名 4　「第１回秦皇島市中学生友好訪問団」の来富 戴　明予秦皇島市教育委員会主任 一行２６名(内中学生20名)	５月２９日～６月８日 秦皇島市訪問(5月30日~6月1日) ６月２７日～３０日 於：産業展示館 ７月１６日～２５日 秦皇島市訪問(7月17日~20日) ７月３０日～８月６日

年　　度	概　　要	
昭和６０年度 (1985年)	5　秦富針織有限公司設立（合弁会社・富士メリヤスと秦皇島市針織三廠との合弁）	８月　１６　日 於：秦皇島市
	6　「第２回富山市中学生友好訪問団」の派遣 吉野呉羽中学校長　一行２７名（内中学生22名）	８月２０日～２７日 秦皇島市訪問(8月21日~24日)
	7　第４回姉妹友好都市子供の作品展	９月２８日～２９日 於：産業奨励館
	8　「第１回富山市医師」の派遣 水上市民病院内科部長　一行２名	９月27日～10月６日 秦皇島市訪問(9月28日~10月1日)
	9　「富山市中核的農業者海外派遣団」の派遣 稲垣農林部長　一行１２名	１０月３日～１２日 秦皇島市訪問(10月5日~6日)
昭和６１年度 (1986年)	1　“とやまトレードフェア′86”（富山新聞日本貿易振興会主催）において秦皇島市を紹介	６月２６日～２９日 於：産業展示館
	2　「秦皇島市実務協議団」の来富 王　増林秦皇島市外事弁公室副主任　一行３名	６月２４日～７月５日
	3　「第３回富山市中学生友好訪問団」の派遣 堀岡東部中学校長　一行２６名（内中学生22名）	８月１９日～２６日 秦皇島市訪問(8月20日~23日)
	4　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	８月
	5　第５回姉妹友好都市子供の作品展	９月２０日～２１日 於：産業奨励館
	6　友好都市締結５周年記念「日中友好富山市民の翼」の派遣 正橋市長　一行１４９名 （太陽エネルギー時計贈呈600万円相当）	９月２１日～３０日 秦皇島市訪問(9月22日~25日)
	7　富山市民病院と秦皇島市第一医院の友好病院締結	９月２３日 於:秦皇島市
	8　「秦皇島市友好訪問団」の来富 武　克秦皇島市人民代表大会常務委員会副主任　一行６名	１１月１１日～２３日
昭和６２年度 (1987年)	1　「秦皇島市医学考察団」の来富 張　福新秦皇島市第一医院副院長　一行６名	４月１０日～２０日
	2　「秦皇島市経済考察団」の来富 張　玉書秦皇島市副市長　一行８名	５月２９日～６月８日
	3　“とやまトレードフェア′87”（富山新聞日本貿易振興会主催）において秦皇島市を紹介	６月２５日～２８日 於：産業展示館
	4　「第２回秦皇島市農業研修生」の受入 劉　恩秦皇島市農林局助理農芸師　一行４名	６月３０日～ ９月２６日
	5　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	８月
	6　「第４回富山市中学生友好訪問団」の派遣 長沢信次北部中学校長　一行２６名（内中学生22名） （ファックシミリを贈呈）	８月１８日～２５日 秦皇島市訪問(8月19日~25日)
	7　第６回姉妹友好都市子供の作品展	９月２６日～２７日 於：産業奨励館
	8　「富山市中核的農業者海外派遣団」の派遣 西村芳英そ菜組合長　一行１７名	10月27日～11月６日 秦皇島市訪問(10月29日~31日)
	9　「第１回秦皇島市医学研修生」の受入 張　樹賢秦皇島市第一医院胸部外科副主任　一行２名	S．６３年 ３月１日～４月１日

年　　度	概　　要	
昭和６３年度 (1988年)	1　“インポートフェアとやま′88”（日本貿易振興会主催）において秦皇島市を紹介 2　「富山市農業視察団」の派遣 山岡敏直　一行９名 3　「秦皇島市実務協議団」の来富 王　増林秦皇島市外事弁公室副主任　一行６名 4　「第５回富山市中学生友好訪問団」の派遣 栗山奥田中学校長　一行２９名（内中学生23名） 5　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換 6　「富山市中小企業視察団」の派遣 野村勲総和レジン社長　一行６名 7　「第３回秦皇島市農業研修生」の受入 鄧　嘉林撫寧県畜牧局獣医　１名 8　第７回姉妹友好都市子供の作品展 9　「秦皇島市都市農村管理考察団」の来富 張　宝林秦皇島都市農村管理委員会副主任　一行８名	６月２３日～２６日 於:市体育文化ｾﾝﾀｰ ７月５日～１５日 秦皇島市訪問(7月6日~9日) ７月１５日～２７日 ８月８日～１９日 秦皇島市訪問(8月12日~16日) ８月 ８月３０日～９月９日 秦皇島市訪問(9月2日~5日) ９月20日～12月16日 １０月１日～２日 於：産業奨励館 １２月１日～６日
平成元年度 (1989年)	1　“とやまトレードフェア′89”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介 2　「第２回秦皇島市中学生友好訪問団」の来富 馮　国華秦皇島市政府副秘書長　一行２６名(内中学生21名) 3　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換 4　「秦皇島市友好訪問団」の来富 劉　一秦皇島市外事弁公室副主任　一行４名 5　第８回姉妹友好都市子供の作品展	６月２２日～２５日 於:市体育文化ｾﾝﾀｰ ８月４日～１４日 ８月 10月６日～10月15日 １０月１２日～１６日 於：県民会館
平成２年度 (1990年)	1　「第１回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 山田善五郎市日中友好協会　一行１８名 2　“とやまトレードフェア′90”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介 3　「第６回富山市中学生友好訪問団」の派遣 岩城奥田中学校長　一行３０名（内中学生23名） 4　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換 5　第９回姉妹友好都市子供の作品展 6　「第２回秦皇島市工業研修生」の受入 彭　廉秦皇島市冶金機械工場上級工程師　一行３名 7　「第１回日中友好都市卓球カーニバル派遣団」の派遣 山本英一　一行３名 8　「秦皇島市実務協議団」の来富 王　増林秦皇島市外事弁公室副主任　一行３名	６月９日～１７日 秦皇島市訪問(6月9日~13日) ６月２１日～２４日 於：産業展示館 ８月７日～１７日 秦皇島市訪問(8月8日~12日) ８月 10月１２日～１６日 於：市民プラザ １０月１９日～H３年 ３月８日 １１月２６日～ １２月１日 H　３年 ３月２６日～４月５日
平成３年度 (1991年)	1　「富山ライオンズクラブ派遣団」の派遣 吉澤栄一日立化成ユニット社長　一行６名	５月１日～５日 秦皇島市訪問(5月2日~4日)

年　　度	概　　要	
平成３年度 (1991年)	２　「秦皇島市友好訪問団」の来富 趙　銘秦皇島市政治協商会議主席　一行７名	５月２６日～６月４日
	友好都市締結１０周年記念式典に出席のため （秦皇島市から「天下第一関」のタイル壁絵を受領）	５月２９日 於：市民プラザ
	３　“とやまトレードフェア′91”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介	６月１９日～２３日 於：産業展示館
	４　「富山市経済友好訪問団」の派遣 金尾力松富山商工会議所副会頭　一行７名	７月２６日～８月２日 秦皇島市訪問(7月28日~31日)
	５　「第７回富山市中学生友好訪問団」の派遣 大泉教育委員会次長　一行３０名（内中学生23名）	８月４日～１４日 秦皇島市訪問(8月5日~9日)
	６　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	８月
	７　「第２回富山市医師」の派遣 松本市民病院副院長　一行２名	９月１５日～２２日 秦皇島市訪問(9月16日~19日)
	８　第１０回姉妹友好都市子供の作品展	９月２０日～２４日 於：市民プラザ
	９　友好都市締結１０周年記念「日中友好富山市民の翼」の派遣 正橋市長　一行１０１名 （超音波診断装置、紫外線高度計医療機器を贈呈）	１０月６日～１６日 秦皇島市訪問(10月7日~10日)
	10　「第２回秦皇島市医学研修生」の受入 薛　金環秦皇島市第一医院耳鼻咽喉科副主任　一行２名	１１月１日～ １２月２７日
	11　「秦皇島市そ菜考察団」の来富 李　書和秦皇島市副市長　一行５名	１１月２７日～ １２月８日
	12　「秦皇島市金融考察団」の来富 王　石英中国銀行秦皇島市支店長　一行６名	１２月３日～１２日
	13　「秦皇島市経済友好訪問団」の来富 陳　来立秦皇島市常務副市長　一行５名 「秦皇島市経済投資セミナー」の開催のため	１２月１５日～２５日
平成４年度 (1992年)	１　「富山ライオンズクラブ」設立３５周年記念事業 として、秦皇島市に救急車３台を贈呈	３月末天津新港到着
	２　「富山ライオンズクラブ訪問団」の派遣 吉澤栄一日立化成ユニット社長　一行９名	４月１２日～１６日 秦皇島市訪問(4月12日~14日)
	３　「第２回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 近島ゲートボール協会理事　一行１７名	５月８日～１６日 秦皇島市訪問(5月10日~13日)
	４　「秦皇島市友好訪問団」の来富 王　大名秦皇島市長　一行６名 （庁舎竣工式典に出席のため）	５月２６日～６月３日
	５　“とやまトレードフェア′92”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介	６月２５日～２８日 於：産業展示館
	６　“ジャパンエキスポ富山′92”「世界のなかま館」 において秦皇島市を紹介	７月10日～９月27日 於:県民公園大閤山ﾗﾝﾄﾞ
	７　「第８回富山市中学生友好訪問団」の派遣 佐藤山室中学校長　一行２９名（内中学生22名）	８月４日～１４日 秦皇島市訪問(8月5日~9日)
	８　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	８月

年　　度	概　　要	
平成４年度 (1992年)	9　「第４回秦皇島市農業研修生」の受入 梁（りょう）　潤波（じゅんは）秦皇島市農業技術センター副所長　一行２名 10　「富山市ジュニアスポーツ指導者」の派遣 吉田体育協会専務理事　一行５名 11　第１１回姉妹友好都市子供の作品展 12　「第３回秦皇島市医学研修生」の受入 蘇（そ）　国良（こくりょう）秦皇島市第一医院脳神経外科副主任　一行２名 13　「第３回秦皇島市工業研修生」の受入 孫（そん）　墨文（ぼんぶん）秦皇島市調味料副工場長　一行２名 14　「第２回日中友好都市卓球カーニバル派遣団」の派遣 堀清治　一行３名 15　「富山市実務協議団」の派遣 鹿熊総務部長　一行３名	９月11日～12月27日 ９月２３日～10月２日 秦皇島市訪問(9月24日~26日) ９月２３日～２５日 於：市民プラザ 10月27日～12月24日 11月17日～12月24日 １２月１日～３日 H５年　３月25日～30日 秦皇島市訪問(3月26日~28日)
平成５年度 (1993年)	1　“とやまトレードフェア’93”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介 2　「第９回富山市中学生友好訪問団」の派遣 前田堀川中学校長　一行２７名（内中学生21名） 3　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換 4　「秦皇島市山海関貿易友好訪問団」の来富 甘（かん）　善元（ぜんげん）山海関中聯自動車機械部品有限公司総経理 一行３名 5　「富山市経済友好訪問団」の派遣 源浩源代表取締役社長　一行１０名 6　「第３回富山市医師」の派遣 山野市民病院副院長　一行２名 7　「秦皇島市体操指導者」の招聘 趙（ちょう）　友輝（ゆうき）保定市体操学校コーチ　１名 8　「第１回秦皇島市日本語研修生」の受入 張（ちょう）　立起（りつき）秦皇島市外事弁公室接待科副科長　１名 9　「第４回秦皇島市医学研修生」の受入 柳（りょう）　東田（とうでん）秦皇島市第一医院ＣＣＵ主治医　一行２名 10　「第４回秦皇島市工業研修生」の受入 劉（りゅう）　徳庸（とくよう）秦皇島市燕山大学助教授　一行２名	６月２２日～２５日 於：産業展示館 ８月１日～１２日 秦皇島市訪問(8月2日~8日) ８月 ８月２９日～３０日 9月７日～１４日 秦皇島市訪問(9月8日~11日) ９月１４日～２１日 秦皇島市訪問(9月15日~18日) ９月１４日～ １２月１０日 ９月１４日～ H６年 ３月１４日 １０月２６日～ １２月２６日 １２月３日～H６年 ２月１７日
平成６年度 (1994年)	1　「秦皇島市実務協議団」の来富 王（おう）　増林（ぞうりん）秦皇島市外事弁公室主任　一行３名 2　「富山市囲碁友好訪問団」の派遣 野村勲総和レジン社長　一行１２名 3　「秦皇島市経済友好訪問団」の来富 高（こう）　蘭栓（らんせん）秦皇島市副市長　一行５名 4　「第３回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 吉田ゲートボール協会会長　一行１５名	４月１９日～２４日 ５月１日～６日 秦皇島市訪問(5月1日~3日) ６月４日～９日 ５月２７日～６月５日 秦皇島市訪問(5月28日~31日)

年　　度	概　　要	
平成６年度 (1994年)	5　“とやまトレードフェア′94”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介	６月２４日～２７日 於：産業展示館
	6　「第１０回富山市中学生友好訪問団」の派遣 勝原新庄中学校長 一行２６名（内中学生20名）	7月31日～８月10日 秦皇島市訪問(8月1日~4日)
	7　富山・秦皇島両市の児童生徒作品交換	８月
	8　「第３回秦皇島市中学生友好訪問団」の来富 趙　自良秦皇島市教育委員会副主任 一行１７名（内中学生12名）	8月１６日～２０日
	9　「秦皇島市体操指導者」の招聘 趙　友輝保定市体操学校コーチ　１名	8月２４日～ H7年 ２月１９日
	10　「秦皇島市科学技術考察団」の来富 李　俊慧秦皇島市科学技術委員会副主任 一行４名	１０月１３日～１９日
	11　「日中友好花柳源香の会」の派遣 朝日力三花柳源香の会会長 一行１１名	１０月８日～１３日
	12　「第５回秦皇島市農業研修生」の受入 劉　宝昆昌黎県農林局助理農芸師 一行２名	１０月１９日～ １２月２７日
	13　「富山市実務協議団・農家訪問団」の派遣 高野総務部長 一行９名	10月３０日～11月６日 秦皇島市訪問(10月31日~3日)
	14　第１２回姉妹友好都市子供の作品展	１０月於：市民プラザ
	15　「日・中・韓合弁企業」設立調印　（総和レジン）	１１月　於：秦皇島市
	16　「第５回秦皇島市医学研修生」の受入 張　新慧秦皇島市第一医院泌尿器科主治医 一行２名	Ｈ　７年 1月２０日～３月12日
平成７年度 (1995年)	1　“とやまトレードフェア′95”（実行委員会等主催） において秦皇島市を紹介（協会より出品）	６月２３日～２６日 於：産業展示館
	2　「秦皇島市ゲートボール友好訪問団」の来富 沈　士傑元秦皇島市耀華ガラス工場副主任 一行６名	５月１４日～２１日
	3　「秦皇島市郷鎮企業訪問団」の来富 馮　貴平秦皇島市外事弁公室副主任 一行８名	５月１８日～２１日
	4　「第４回秦皇島市中学生友好訪問団」の来富 唐　玉春秦皇島市教育委員会副主任 一行１６名(内中学生12名)	８月１８日～２５日
	5　「第６回秦皇島市農業研修生」の受入 趙　彦民昌黎県科学技術委員会副主任　１名	8月２日～10月１９日
	6　「第４回富山市医師」の派遣 宮本市民病院小児外科部長 一行２名	9月８日～１５日 秦皇島市訪問(9月10日~12日)
	7　「富山市民国際交流協会友好訪問団」の派遣 窪田菊次郎 一行２６名	９月２３日～２９日 秦皇島市訪問(9月25日~27日)
	8　「秦皇島市商業訪問団」の来富 辺　昭環秦皇島市政府副秘書長 一行５名	９月２７日～３０日
	9　「第１回秦皇島市商業研修生」の受入 李　国良秦皇島市百貨店総経理　１名	１０月１１日～２１日
	10　「第６回秦皇島市医学研修生」の受入 呂　文臣秦皇島市第一医院副院長 一行２名	10月31日～12月20日

年　　度	概　　要	
平成７年度 (1995年)	11　「秦皇島市実務協議団」の来富 李　澤軍秦皇島市外事弁公室主任 一行４名	11月22日～12月２日
平成８年度 (1996年)	1　「第４回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 力示ゲートボール協会会長　一行１３名	５月２２日～２９日 秦皇島市訪問(5月24~26日)
	2　′96“とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催）	６月２１日～２３日 於：産業展示館
	3　「第７回秦皇島市農業研修生」の受入 唱　子明秦皇島市牧畜獣医センター獣医　１名	６月４日～８月２８日
	4　「第１１回富山市中学生友好訪問団」の派遣 籃島呉羽中学校長 一行２５名（内中学生20名）	９月２２日～10月２日 秦皇島市訪問(9月23日~27日)
	5　「秦皇島市友好訪問団」の来富 黄　栄秦皇島市副市長 一行５名 （オーバード・ホール開会式典に出席のため）	９月２５日～10月２日
	6　友好都市締結１５周年記念「日中友好富山市民の翼」の派遣　正橋市長、五本議長 一行５１名 （救急車1台を寄贈、200万円相当･秦皇島市から唐三彩馬を受領）	１１月３日～１１日 秦皇島市訪問(11月5日~8日)
	7　「秦皇島市民間芸能公演団」の来富 兪　澤陽秦皇島市文化局長 一行２１名	１１月２０日～２７日
	8　「東アジア国際交流フェステバル」96´秦皇島ウインク(女優　中野良子の講演会・秦皇島市民間芸能披露)	１１月２３日 於：市民プラザ
平成９年度 (1997年)	1　「富山市議会秦皇島訪問団」の派遣 五本市議会議長 一行１５名	５月８日～１３日 秦皇島市訪問(5月9日~10日)
	2　“′97とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催）	６月２０日～２２日 於：産業展示館
	3　「秦皇島市報道機関訪問団」の来富 趙　軍秦皇島市広播電視（ﾗｼﾞｵ･ﾃﾚﾋﾞ放送 ）局副局長 一行７名	７月７日～７月１１日
	4　「秦皇島市バドミントンコーチ」の招聘 李　江秦皇島市体育学校バドミントンコーチ　１名	８月１日～ H１０年 １月２６日
	5　「第５回秦皇島市中学生友好訪問団」の来富 楊　文山秦皇島市教育委員会副主任 一行２７名 （内中学生１９名）	８月２４日～３１日
	6　「第２回秦皇島市日本語研修生」の受入 田　秋蘭昌黎県外事弁公室職員　１名	９月２日～ H１０年 ２月２６日
	7　「秦皇島市実務協議団」の来富 李　澤軍秦皇島市外事弁公室主任 一行５名	１１月１２日～２２日
	8　「第１回秦皇島市卓球友好訪問団」の来富 張　瑞征秦皇島市体育運動委員会主任 一行７名	H１０ 年 ２月１８日～２７日
平成１０年度 (1998年)	1　「第５回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 力示ゲートボール協会会長 一行１５名	５月１８日～２６日 秦皇島市訪問(5月20日~23日)
	2　“′98とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催）	６月１９日～２１日 於：産業展示館

年　　度	概　　要	
平成１０年度 (1998年)	３　「秦皇島市友好訪問団」の来富 趙　鉄練秦皇島市長　一行５名 ４　「第３回秦皇島市日本語研修生」の受入 董　紅媛秦皇島市外事弁公室職員　１名 ５　「富山市民国際交流協会友好訪問団」の派遣 窪田菊次郎　一行２５名 ６　「第１２回富山市中学生友好訪問団」の派遣 廣田芝園中学校長　一行２４名（内中学生19名） ８　「第７回秦皇島市医学研修生」の受入 斉　聖民秦皇島市第一医院内科主任　一行２名 ９　「富山市実務協議団」の派遣 永森行政課長　一行３名 10　「第２回秦皇島市商業研修生」の受入 宋　錫林秦皇島市海港区商工連合会主席　一行２名	９月３日～１１日 ９月１４日～H１１年 ２月２６日 ９月１５日～２２日 秦皇島市訪問(9月16日~18日) ９月２３日～10月１日 秦皇島市訪問(9月24日~28日) １１月１８日～ １２月１８日 １０月２１日～２８日 秦皇島市訪問(10月22日~25) H１１年 1月２３日～３１日
平成１１年度 (1999年)	１　「秦皇島市友好訪問団」の受入 劉　朔全秦皇島市副市長　一行７名 ２　“′99とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） ３　「第８回秦皇島市農業研修生」の受入 王　暢秦皇島市山海関蘭峰花卉園芸ｾﾝﾀｰ副経理　１名 ４　「第６回秦皇島市中学生友好訪問団」の受入 劉　貴昌秦皇島市外事弁公室副主任　一行２４名（内中学生19名） ５　「第４回秦皇島市日本語研修生」の受入 魏　名婕秦皇島経済技術開発区企業誘致局経理　１名 ６　「第３回富山市卓球協会友好訪問団」の派遣 沢田秀夫卓球協会会長　一行１０名 ７　「第５回富山市医師」の派遣 宮森市民病院脳神経外科医長　一行２名	４月１日～４日 ７月２日～４日 於：産業展示館 ７月５日～９月２日 ８月１日～１０日 ９月７日～H １２年 ２月２５日 １１月１３日～１７日 １１月１９日～２６日 秦皇島市訪問(11月21日~23)
平成１２年度 (2000年)	１　“′2000とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） ２　「北戴河の会」友好訪問団の派遣 内山恵美子会長　一行１２名 （実験小学校へ200万円を寄付） ３　「富山市議会秦皇島訪問団」の派遣 力示市議会議長　一行２１名 ４　「第５回秦皇島市日本語研修生」の受入 王　建華秦皇島経済技術開発区ﾊｲﾃｸ創業ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ部長　１名 ５　「第１３回富山市中学生友好訪問団」の派遣 野上山室中学校校長　一行２４名（うち中学生19名） ６　「秦皇島市友好訪問団」の受入 周　衛東秦皇島市副市長　一行５名 （２０００年国体に出席のため）	６月３０日～７月２日 於：産業展示館 ５月２日～８日 秦皇島市訪問(5月3日~6日) ５月６日～１０日 秦皇島市訪問(5月7日~8日) ９月４日～H１３年 ２月２８日 ９月24日～10月２日 秦皇島市訪問(9月27日~10月1日) １０月１２日～１８日

年　　度	概　　要	
平成１２年度 (2000年)	7　「第３回秦皇島市商業研修生」の受入 李　宝貴秦皇島華聯百貨店副総経理　一行２名 8　「第２回秦皇島市卓球友好訪問団」の受入 楊　占良秦皇島市体育運動委員会副主任　一行８名 9　「第８回秦皇島市医学研修生」の受入 曹　信杰秦皇島市海港医院常務副院長　一行２名	H１３年　1月７日～ １５日 H１３年　2月15日～ ２３日 H１３年2月２１日～ 3月２３日
平成１３年度 (2001年)	1　「秦皇島港湾局医療視察代表団」の来富 李　繁栄秦皇島港湾局港口病院長　一行５名 2　友好都市締結２０周年記念「日中友好富山市民の翼」 の派遣　　正橋市長、力示議長　一行５９名 （富山市からｶﾞﾗｽ工芸･中日･日中辞書を寄贈･秦皇島市から壺を受領） 3　“′2001とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいて秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） 4　「第９回秦皇島市農業研修生」の受入 李　景坤昌黎県果樹センター主任　一行２名 5　「第７回秦皇島市中学生友好訪問団」の受入 秦　寄翔秦皇島市教育委員会副主任　一行２４名(内中学生18名) 6　「第６回富山市ゲートボール友好訪問団」の派遣 力示ゲートボール協会会長　一行１６名 8　「秦皇島市民友好訪問団」の受入 張　鉄林秦皇島市労働組合副主席　一行２１名	5月６日～１３日 5月１９日～２６日 秦皇島市訪問(5月19日~23日) 6月２８日～7月１日 於：産業展示館７月 7月４日～8月９日 7月３０日～8月７日 9月３日～9月１０日 11月24日～12月１日
平成１４年度 (2002年)	1　「秦皇島市ゲートボール友好訪問団」の受入 潘　庚吉秦皇島港口ホテル総経理　一行７名 2　「富山市・富山市日中友好協会友好訪問団」の派遣 金尾協会長・森市長　一行４３名（内市関係者３名） （日中国交正常化３０周年記念）のため 3 “′2002とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいて秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） 4　「第４回富山市中学生卓球友好訪問団」の派遣 沢田秀夫卓球協会長　一行５名（内中学生２名） 日中国交正常化３０周年記念「日中友好交流都市中学生卓球交換大会」に参加のため 5　「秦皇島市友好訪問団（農業視察団）」の受入 劉　景旺秦皇島市副市長　一行６名 日中国交正常化３０周年記念「日中自治体友好交流会議」に出席のため 6　「第６回秦皇島市日本語研修生」の受入 管　立新秦皇島市対外貿易経済合作局通訳　１名 7　「第１４回富山市中学生友好訪問団」の派遣 稲田悦子水橋中学校校長　一行２４名（内中学生１９名）	5月９日～１６日 5月２９日～6月３日 秦皇島市訪問(5月29日~6月2日) 6月２８日～３０日 於：産業展示館 8月２日～７日 於：北京市 9月９日～16日 (会議期間 9.10～12) 於：富山国際会議場 9月18日～H１５ ２月２８日 9月２２日～３０日 秦皇島市訪問(9月23日~26日)

年　　度	概　　要	
平成１４年度 (2002年)	8　「富山市民国際交流協会友好訪問団」の派遣 久保田照雄市民国際交流協会長 一行１８名 9 「第９回秦皇島市医学研修生」の受入 趙 国珍秦皇島市第一医院副院長 一行２名	１０月１２日～１８日 秦皇島市訪問(9月13日~15日) 10月22日～11月22日
平成１５年度 (2003年)	1 “′2003とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） １５年度の交流事業についてはＳＡＲＳのため中止	６月２７日～２９日 於：産業展示館
平成１６年度 (2004年)	1 「秦皇島市友好訪問団」の受入 朱 浩文秦皇島市副市長 一行７名 2 “′2004とやま国際フェア世界の観光と物産展”において秦皇島市を紹介（実行委員会等主催） 3 「第８回秦皇島市中学生友好訪問団」の受入 馬 建忠秦皇島市海港区教育局長 一行２１名(内中学生16名) 4 世界の宝に集う一高校生第３回国際ｻﾏｰｽｸｰﾙin立山・黒部・有峰の開催に伴う秦皇島市高校生の受入 林 青秦皇島市実験中学校英語教師 一行５名 「内 高校生４名」 5 「第７回富山市ゲートボールチーム友好訪問団」の派遣 中川ゲートボール協会副会長 一行１５名 6 「第１０回秦皇島市医学研修生」の受入 王 智文秦皇島市第一医院副院長 一行２名	６月２日～４日 ７月２日 ～４日 ７月１９日～２１日 ８月９日～１６日 (開催期間8月10日～13日) 8月30日～９月４日 秦皇島市訪問(8月30日~9月4日) １０月２２日～ １１月２０日
平成17年度 (2005年)	1 「第１０回秦皇島市農業研修生」の受入 関 騁遥秦皇島科学技術局副局長 一行2名 2 「第７回秦皇島市日本語研修生」の受入 張 暁鍾秦皇島市商務局副科長１名 3 「第６回富山市医師」の派遣 泉市民病院長 一行２名 4 「秦皇島市実務協議団」の受入 張 立起秦皇島市外事弁公室副主任 一行３名	７月１９日～ ８月７日 ９月２０日～ 平成18年３月１日 10月29日～11月４日 11月28日～３０日
平成18年度 (2006年)	1 「第９回秦皇島市中学生友好訪問団」の受入 王 建国秦皇島市第七中学校校長 一行２２名（内中学生15名） 2 「富山市民国際交流協会友好訪問団」の派遣 梅澤信義市民国際交流協会理事 一行２６名 3 「第５回富山市卓球友好訪問団」の派遣 原田市卓球協会会長 一行16名 4 「第１１回秦皇島市医学研修生」の受入 張 秀雲秦皇島市第一医院産婦人科主任 一行２名	７月１７日～２０日 8月２７日～9月３日 秦皇島訪問(8月28日~29日) １０月１８日～２２日 秦皇島訪問(10月18日~21日) 10月20日～11月18日
平成１９年度 (2007年)	1 「第３回秦皇島医療技術友好訪問団」の受入 馮 継秦皇島市第一医院長 一行４名 2 「秦皇島市友好訪問団」の受入 王 三堂中国共産党秦皇島委員会書記 一行６名	５月２１日～２３日 ５月２９日～３１日

年　　度	概　　要	
平成１９年度 (2007年)	３　「第８回秦皇島市日本語研修生」の受入 劉　卓秦皇島市商務局職員　１名 ４　「第２回秦皇島市農業友好訪問団」の受入 張　立起秦皇島市外事弁公室副主任　一行６名 ５　「第７回富山市医師」の派遣 池上澄子富山市民病院看護部長　一行２名 ６　「第３回秦皇島市卓球友好訪問団」の受入 于　慷秦皇島市体育局副局長　一行１３名	６月５日～９月２６日 ８月２８日～３１日 10月26日～11月2日 秦皇島訪問(10月28日~31日) １１月６日～８日
平成２０年度 (2008年)	１「第１２回秦皇島市医学研修生」の受入 劉　蘭祥秦皇島市第一医院副院長　一行２名 ２「第１５回富山市中学生友好訪問団」の派遣 舟木教育次長中学生　一行１０名（内中学生７名）	１０月１４日～ １１月１２日 １１月２日～７日
平成２１年度 (2009年)	１「秦皇島市環境保護研修生」の受入 李　慶生秦皇島市環境保護局職員 ５　「第３回秦皇島市農業友好訪問団」の受入 張　立起秦皇島市外事弁公室副主任　一行６名	９月１５日～ １０月１４日 １０月１３日～１７日
平成２２年度 (2010年)	１「第１０回秦皇島市中学生友好訪問団」の受入 耿　谷堂秦皇島市海港区教育局副局長 一行１７名（内生徒１２名） ２「第１３回秦皇島市医学研修生」の受入 陳　興河秦皇島市第一医院脳神経外科医師１名	７月１９日～２６日 １０月２６日～ １１月２４日
平成２３年度 (2011年)	１「富山市日中友好協会友好訪問団」の派遣 五本幸正富山市日中友好協会副会長　一行１５名 （青龍県小学校へ教材費として50万円を寄付） ２「秦皇島市友好訪問団」の受入 趙　懐木人民政府常務副秘書長　一行１８名 （友好都市締結30周年記念のため）	１０月１０日～１４日 １２月１３日～１５日
平成２６年度 (2014年)	１「第１４回秦皇島市医学研修生」の受入 張　重陽秦皇島市第一医院救急科主任　一行２名	１０月２１日～ １１月１９日
平成２８年度 (2016年)	１「第１５回秦皇島市医学研修生」の受入 李　峰敏秦皇島市第一医院血液検査医師　一行３名 「内、副院長1名、10月10日～15日滞在」 ２　「北戴河の会」友好訪問団の派遣 梅沢信義副会長　一行１５名 （実験小学校へ図書費用として10万円を寄付）	１０月１０日～２９日 １０月１８日～２４日 秦皇島市訪問(10月19日~20日)

秦 皇 島 市 の 位 置

D U R H A M

ダーラム市（アメリカ）

１．提携年月日

１９８９（平成元）年６月１３日
（姉妹都市提携調印の日）

２．提携経過

昭和６３年１月、ダーラム市長から富山市長あてに、姉妹都市提携の可能性について検討するための招待状が届いた。また、国際姉妹都市協会本部（首都ワシントン）からも、両市の姉妹都市提携に協力したい旨の書簡が届いた。その後、書簡や調査資料の交換等による交流を進めるとともに、直接ダーラム市の実情を視察するため、同年１１月に調査団を派遣するなど親善交流を深め、姉妹都市提携の合意に達した。平成元年３月６日、ダーラム市議会で姉妹都市提携が承認され、また、富山市議会でも３月２２日、提携同意の議案が可決された。

富山市制１００周年記念事業の一環として、同年６月１３日、ダーラム市長一行を富山市に迎え、姉妹都市提携調印式を行った。

３．ダーラム市の概要

（１）沿革

ダーラム市は、アメリカ大西洋岸のほぼ中央に位置するノースカロライナ州の中心部にある人口約２５万人の主要都市である。

ダーラム市に町が誕生する以前には、英国人、スコットランド人やアイルランド人が、現在のダーラム郡の北西部の水路（エノ川など）沿いに入植していた。

１８４５年に、バートレット　Ｓ．ダーラム卿（医師）が、先住のインディアンの土地１００エーカー（約４０万㎡）を購入し、診療所を開設。１８５０年にノースカロライナ鉄道の駅舎が建設される際に、ダーラム卿が駅の用地として、４エーカーを寄付し、これにちなんで、ダーラム・ヴィル駅（のちにダーラム駅）と命名され、現在の市の名称となる。　連邦郵便局が設置された１８５３年　４月２６日に、事実上の市制が開始される。また、１８５８年にロバート・Ｆ．・モーリスが、最初のタバコ工場を設立し、タバコ生産が始まる。１８６５年に南北両将軍が、ダーラム市郊外のベネット・プレイスにて協議し、南北戦争の終結が決まる。

１８６９年４月１０日、ノースカロライナ州議会が、正式にダーラム市制を認可。当時の人口はわずか２５８人で、市の歳入総額は３５７．４４　ドルであった。タバコ産業が同市の主要産業として成長するにつれて、綿花、小麦、肥料、靴下などの工場が設立され、これに伴い銀行、ホテルなどが進出し、鉄道網も整備され、町は急速に発展する。

１９２４年には、ジェームズ・デューク卿（アメリカタバコ会社の設立者）が、トリニティカレッジに４，０００ 万ドルを寄付し、デューク大学が誕生した。さらに、１９３０年のデューク大学病院の開院、１９５６年のリサーチ・トライアングル・パーク（研究の三角地帯）の誕生そして、１９７６年のダーラム郡総合病院の開院等により、保健、医療研究が一段と進み、『全米の医学都市』と呼ばれるに至る。同市は、現在、医学、研究、教育、芸術を４つの柱として都市づくりを目指している。

（２）位置・気候・住環境

ダーラム市は、大西洋岸の中央にあるノースカロライナ州のほぼ中心部に位置し、ワシントンから約４１３㎞（航空機で約５０分）、ニューヨークから７８５㎞（航空機で約８０分）。同市は、海岸から約２００㎞離れた内陸部にあり、標高は１２３ｍ。はるか西方にはアパラチア山脈がそびえる。

ダーラム市の気候は温暖で、年間を通じて晴天の日が多く、平均気温は１５．５℃。四季があり、春と秋は最も過ごしやすい。夏期は蒸し暑いが、冬期は降雪も少なく比較的温暖。秋は紅葉が美しい。

同市は、豊かな自然に恵まれ、物価も安く、現在、米国内でも有数の住宅ブームがおこっている。ダーラム市は、ボストンやサンフランシスコとともに全米で最も住みよい都市の一つといわれている。

（３）産業・医療研究

ダーラムの伝統産業は、タバコ産業であり、米国を代表するアメリカタバコ会社やリゲット＆マイヤーズ社が操業し、多くのブランドを世に出した。かつて、『ブル・ダーラム』というタバコの商品名が、ニューヨーク・ヤンキースのダッグアウト後方に宣伝用にペイントされていた事から、ブルペンという野球用語が生まれたのは、有名な話である。

しかし、１９７０年代半ばから始まった工業成長により、同市のタバコ産業は、次第に転換を余儀なくされ、それに変わって、保健・医療研究などの第三次産業が主要産業となる。現在、全労働人口の約２５％が保健関連産業に従事している。

『全米の医学都市』と呼ばれる同市には、デューク大学医療センターを始め、高水準の医療技術を有する５つの機関がある。これらの医療機関の年間の研究・開発費は、46億ドル以上といわれている。

また、同市南方７㎞より広がる世界最大規模のハイテクパーク、リサーチ・トライアングル・パークは、日本のテクノポリスのモデルにもなり、国立環境衛生研究所、農務省森林研究所、ＩＢＭ、チバガイギー、バローズウエルカム、グラクソ、住友電工など４０以上のハイテク・バイオ関係の連邦政府や企業の研究機関が進出して急速な発展を遂げており、現在、全世界の注目を集めている。また、市の北部にあるビジネスパークには、三菱セミコンダクター（半導体）社などが進出している。

（４）教育・文化

全米屈指の文教地区である同市には、トップクラスの医学部を有するデューク大学、法学部が傑出しているノースカロライナ中央大学、優れたエンジニアを輩出しているダーラム工科コミュニティカレッジなどの高等教育機関がある。

また、リサーチ・トライアングル・パークを中心に、企業と大学の協力が顕著で、基礎研究から応用研究に亘って分担協力し、相互の研究を補完する共同の研究機関や組織が設立されるなど、ダーラム市の教育・研究の水準を高めている。

文化面では、ダーラム芸術協議会が、広範囲の芸術プログラムを提供しているほか、デューク大学やノースカロライナ中央大学などでは、各種のコンサートや美術展覧会などが開催され、市民に文化活動への参加の機会を数多く提供している。

夏期には、１９３５年からの歴史があるモダンダンスの祭典アメリカ・ダンス・フェスティバルが開催され、全世界から観光客が訪れる。その他、デューク大学礼拝堂、サラ・Ｐ・デューク記念庭園、ベネットプレイス等にも多くの観光客が訪れる。

（５）交通

ダーラム市は、ノースカロライナ州の交通の要所で、同市の東方22㎞にあるローリー・ダーラム国際空港には、アメリカン航空、ユナイテッド航空など主要航空会社９社が乗り入れており、年間の利用客は４８０万人以上にのぼる。

また、高速道路は９路線あり、国内主要都市を連絡しているほか、貨物運送会社１３社が、同市にターミナルを置いている。さらに、ノーフォーク・サザン鉄道が、貨物列車を運行させている。

（６）市　　政

市長は公選で、任期は２年。奇数年の１１月に選挙が行われる。市長は、市議会の議長となって、議事を進める。市議会は、市長と６名の議員によって構成される。市議会議員の任期は４年で、２年毎に半数が改選される。奇数年の１１月に選挙が行われ、地区選出議員３名と全市選出議員３名により成る。

また、市の行政運営は、市議会が任命するシティ・マネージャーが担当する。

・市　　長

エレーヌ・オニール（２０２１年１２月６日就任）

Elaine O'Neal

シティ・マネージャー

ワンダ・ペイジ

Wanda Page

★　*ダーラム市*

(ノースカロライナ州)

他の姉妹都市：

ダーラム市	（イギリス）	1976
コストロマ市	（ロシア）	1989
アルシア市	（タンザニア）	1991
株州市	（中国）	2012
カヴァラ	（ギリシア）	2017

位　　置	西経78度、北緯35度	第一次産業従事者数	約6,200人
人　　口	約284,000人	第二次産業従事者数	約5,200人
面　　積	286㎢	第三次産業従事者数	約50,200人
年間平均気温	15.4℃	短期大学	2校
夏期平均気温	25.6℃	高等学校	6校（私立含まず）
冬期平均気温	5.1℃	中学校	9校（私立含まず）
年間晴天日	230日	小学校	27校（私立含まず）
年平均降雨量	1,140ミリ	図書館	10箇所
最大積雪量	5㎝	公会堂	1箇所
都市公園面積	1,214ヘクタール	博物館	5箇所
下水道普及率	93%	病院診療所	39箇所(2,096床)
大　　学	2校	医師数	2,000人

４．盟　約　書

日本国富山市とアメリカ合衆国ダーラム市との姉妹都市提携に関する盟約書

富山市とダーラム市は、姉妹都市として提携することをここに盟約する。

両市は、相互の文化の理解と両市民間の友好と信頼を深めながら、教育・文化・医学・経済等各分野の交流を図り、もって日米両国の親善に寄与し、ひいては、世界の平和と安定に貢献するものである。

ダーラムデューク大学

５．ダーラム市との姉妹都市交流事業経過

年　　度	概　　要	
昭和６３年度 (1988年)	１　ダーラム市長からの書簡 ２　英語版市勢要覧等資料の送付 ３　「富山市親善訪問団」の派遣 森本収入役一行３名	１月 ８月 11月１日～１２日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11月2日~5日)
平成元年度 (1989年)	１　「ダーラム市親善訪問団」の来富（市制 100周年記念式典列席）ウィルバー・ガレイダーラム市長 一行１４名 姉妹都市提携調印式 ３　“とやまトレードフェア′89”（実行委員会等主催）においてダーラム市を紹介	６月１１日～２１日 ６月２２日～２５日 於：市体育文化ｾﾝﾀｰ
平成２年度 (1990年)	１　「富山市姉妹都市提携親善訪問団」の派遣 正橋市長、五十嵐議長 一行１４名 ２　コラボレーションズ（共同製作）第１０回年次大会に参加　櫻井玲子（華道家）　一行２名 ３　“とやまトレードフェア′90”（実行委員会等主催）においてダーラム市を紹介 ４　「正派邦楽会富山県支部アメリカ訪問団」の派遣 河崎雅伸（琴演奏家）　一行３２名 ５　「富山技術開発財団アメリカ・リサーチ・トライアングル・パーク視察団」の派遣 野村精二北陸電力工業会長 一行１３名 ６　米国国立環境衛生科学研究所（リサーチ・トライアングル・パーク）デビッド・ロール所長の記念講演会の開催 ７　「ダーラム市英語教師」の招聘 カーチス・ジェネワイン１名 ８　「富山商工会議所アメリカ・カナダ流通経済視察団」の派遣　水口昭一郎富山商工会議所副会頭一行２０名 ９　第９回姉妹・友好都市子供の作品展	４月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(4月23日~26日) ５月３日～２０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(5月4日~18日) ６月２１日～２４日 於：産業展示館 ７月７日～１７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7月10日~12日) ７月８日～１７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7月11日~13日) ７月２４日 於：科学文化ｾﾝﾀｰ ９月１日～ １２月２８日 ９月１６日～２７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月18日~20日) １０月１２日～１６日
平成３年度 (1991年)	１　「アーウィン・クレメン展」の開催 （コラージュ作品53点） ２　“とやまトレードフェア′91”（実行委員等主催）においてダーラム市を紹介 ３　「<u>第１回</u>ダーラム市高校生代表団」の受入 タキ・スコビル（幼稚園教諭）一行８名(うち高校生7名) ４　「<u>第１回</u>富山市高校教師ダーラム市親善訪問団」の派遣 池舘速夫富山工業高校校長 一行６名 ５　「<u>第１回</u>富山市職員海外派遣研修」 谷屋水道局総務課主査 一行２名 ６　第10回姉妹・友好都市子供の作品展	４月１０日～５月６日 於：市民プラザ ６月１９日～２３日 於：産業展示館 ７月６日～１８日 ８月３日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8月7日~10日) １０月１日～１３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月2日~8日) ９月２０日～２４日 於：市民プラザ

年　　度	概　　要	
平成３年度 (1991年)	7　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換 8　「第１回富山市高校生代表団」の派遣 岩田政和富山工業高校教諭 一行９名（内高校生７名）	１２月 H４年 3月12日～31日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(3月15日~28日)
平成４年度 (1992年)	1　「ダーラム市親善訪問団」の来富 ハリ・ローデンハイザー市長 一行７名 （新庁舎竣工式典に出席のため） 2　“とやまトレードフェア′92”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 3　「第１回ダーラム教師代表団」の来富 メリーハリソン中学校先生 一行１０名 4　“ジャパンエキスポ富山´92”「世界のなかま館」 においてダーラム市を紹介 5　「第２回富山市職員海外派遣研修」 金田観光物産課主事 一行２名 6　第１１回姉妹・友好都市子供の作品展 7　「第１回ダーラム市職員」の来富 ケスト・Ｅ・ライトダーラム市建設部長 一行２名 8　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換	５月２６日～ ６月３日 ６月２５日～２８日 於：産業展示館 ７月４日～１３日 ７月日～９月27日 於:県民公園大閤山ﾗﾝﾄﾞ 10月４日～10月15日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月5日~9日) １０月２３日～２５日 於：市民プラザ １１月１３日～２０日 １２月
平成５年度 (1993年)	1　“とやまトレードフェア′93”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 2　「第２回ダーラム市高校生」の受入 レベッカ・スコット教諭 一行１０名（内高校生８名） 3　「第２回富山市教師派遣団」の派遣 倉谷科学文化センター副館長 一行２名 4　「第３回富山市職員海外派遣研修」 杉田管財課長　一行２名 5　「第２回ダーラム市職員訪問団」の来富 グレゴリーベサイアダーラム市副シティマネージャ 一行２名 6　「第１回富山市医師」の派遣 細野泰市民病院産婦人科医長　一行２名 7　「第２回富山市高校生派遣団」の派遣 込尾和一富山工業高校教諭　一行１０名（内高校生8名）	６月２２日～２５日 於：産業展示館 ７月６日～１９日 １０月１１日～２４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月13日～19日) １０月１１日～２４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月13日～19日) １１月１１日～１８日 １１月１２日～２３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11月14日～19日) H６年３月９日～25日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(3月12日~21日)
平成６年度 (1994年)	1　「第１回ダーラム市医師」の来富 カーティス　エッシャマンダーラム市デューク大学 家庭医学臨床助教授　一行２名 2　“とやまトレードフェア′94”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 3　「第２回ダーラム市教師」の来富 オーエン・フイリップスダーラム市教育長　一行１０名 4　姉妹都市提携５周年記念「富山市親善訪問団」の派遣 竹田収入役　一行１０名 （ダーラム野球竣工式に壁絵画を寄贈５０万円）	５月１０日～１５日 ６月２４日～２７日 於：産業展示館 ７月７日～１８日 ８月２５日～９月４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8月28日~31日)

年　　度	概　　要	
平成６年度 (1994年)	5　「日米草の根交流サミット」職員の派遣 本田秘書課主査名	１０月６日～１５日
	6　「第１回富山市民国際交流協会親善訪問団」の派遣 牧野総務企画委員長　一行１６名	１０月１５日～２４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月15日～19日
	7　「第３回ダーラム市職員」の来富 アンソニー・テレルロランダーラム市水資源部長　一行２名	１１月２日～９日
	8　第１２回姉妹・友好都市子供の作品展	１０月
	9　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換	１２月
	10　「富山市華道親善交流訪問団先遣団」の派遣 富山県華道連合会事務局長辻井伸二　一行３名	Ｈ７年２月3日～10日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月4日~6日)
平成７年度 (1995年)	1　“とやまトレードフェア′95”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介（協会より出品）	６月２３日～２６日 於：産業展示館
	2　「第３回ダーラム高校生」の受入 ドリス・ウォーカー教諭　一行９名（内高校生７名）	７月７日～１９日
	3　「第１回富山市中学生親善訪問団」の派遣 山岸健一東部中学校校長　一行２３名（内中学生19名）	９月２３日～10月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月26日~10月2日)
	4　「第４回富山市職員海外派遣研修」 宮本市民税係長　一行２名	10月２３日～11月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月25日~30日)
	5　「海外博物館交流研修」の派遣 布村科学文化センター課長１名	10月２３日～11月５日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月25日~28日)
	6　「第１回ダーラム市議会議員」の来富 アイザック・Ａ・ロビンソン議員　一行２名	１１月１１日～１７日
	7　「第４回ダーラム市職員」の来富 オービル・Ｗ・パウエルシティ・マネジャ　一行２名	１１月１１日～１７日
	8　「富山市華道親善交流訪問団」の派遣 富山県華道連合会・北陸書道院　一行６９名	11月３０日～12月７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(12月1日~2日)
	9　「第３回富山市高校生親善訪問団」の派遣 水上克彦富山工業高校教諭　一行９名（内高校生７名）	Ｈ８年 ３月９日～２４日
平成８年度 (1996年)	1　“′96とやま国際フェア世界の観光と物産展”にお いてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	6月２１日～２３日 於：産業展示館
	2　「第３回ダーラム市教師親善訪問団」の来富 サルワ　ミッシリキ教師　一行８名	７月７日～１７日
	3　「第５回ダーラム市職員」の来富 シャロン・ウィンステッド・スコット広報担当部長一行２名	１１月１２日～１９日
平成９年度 (1997年)	1　“′97とやま国際フェア世界の観光と物産展”にお いてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	6月２０日～２２日 於：産業展示館
	2　「第１回富山市議会議員」の派遣 松本弘行富山市議会議員　一行２名	７月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7月23日~26日)
	3　「第５回富山市職員海外派遣研修」 森田企画調整室副主幹　一行２名	７月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7月23日~26日)
	4　「第２回富山市中学生親善訪問団」の派遣 高見憲太郎堀川中学校校長　一行２４名（内中学生19名）	９月２０日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月24日~28日)

年　　度	概　　要	
平成９年度 (1997年)	5　「富山市青年・女性の翼」の派遣 竹腰市民部長　一行３６名（青年15，女性15）	１０月１６日～２６日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月16日~20日)
	6　「第２回ダーラム市医師」の来富 ヴァーン・ラニエ形成外科博士ご夫妻　一行　２名	１０月２０日～２６日
	7　「第６回ダーラム市職員」の来富 ケンダル・アバナシー住宅部長　一行２名	１１月１９日～２５日
平成１０年度 (1998年)	1　「ダーラム市都市緑化視察団」の受入 メアリー・Ｄ．ジェイコブズ博士　一行３名	５月２０日～２５日
	2　“′98とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	６月１９日～２１日 於：産業展示館
	3　「第１回ダーラム市中学生親善交流訪問団」の来富 マイケル・スループ教諭　一行１５名（内中学生11名）	6月２２日～２９日
	4　「第６回富山市職員海外派遣研修」 佐近観光振興課長代理　一行２名	１０月４日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月6日~10日)
	5　「第２回富山市医師」の派遣 三浦正義市民病院小児科部長　一行２名	11月２１日～12月２日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11月23日~28日)
平成１１年度 (1999年)	1　“′99とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	７月２日～４日 於：産業展示館
	2　姉妹都市提携１０周年記念「富山市親善訪問団」の派遣　　正橋市長、力示議長一行１０名	８月２日～１１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8月4日~7日)
	3　「第３回富山市中学生親善訪問団」の派遣 服部邦紘堀川中学校校長　一行２４名	９月１８日～２８日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月~21日~26日)
平成１２年度 (2000年)	1　「ダーラム市親善訪問団」の受入 ニコラス・テニソン　ダーラム市長　一行８名	5月１９日～２２日
	2　「第２回ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 アンバー・クライン教諭　一行２５名(内中学生20名)	６月１９日～２６日
	3　“′2000とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催）	6月３０日～７月２日 於：産業展示館
	4　「第２回富山市議会議員」の派遣 吉田富山市議会議員　一行２名	８月２１日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8月24日~27日)
平成１３年度 (2001年)	1　“′2001とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催）	6月２９日～７月１日 於：産業展示館
	2　「第３回ダーラム市医師」の受入 エービスアーチス産婦人科医師１名	１１月１８日～２２日
平成１４年度 (2002年)	1　“′2002とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催）	6月２８日～３０日 於：産業展示館
	2　「第３回ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 バーバラ・カノ先生　一行１８名	６月１７日～２４日
	3　世界の宝に集う一高校生国際サマースクールni立山・黒部・有峰の開催　　ダーラム市高校生の受入 マイケル・スミス高校生　１名	8月１３日～１８日 北日本新聞社主催

年　　度	概　　要	
平成１４年度 (2002年)	4　「第７回富山市職員海外派遣研修」 埜田社会福祉課主幹一行２名 5　「第３回富山市医師」の派遣 草島義徳市民病院薬剤部主任部長　一行２名	１０月５日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月7日~10日) １２月２日～１１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(12月3日~7日)
平成15年度 (2003年)	1　“′2003とやま国際フェア世界の観光と物産展”に においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） 2　「ダーラム市デューク公園職員」の受入（１回目） ポール・ジョーンズ園芸士　１名 3　「第４回富山市中学生親善訪問団」の派遣 牧田好一奥田中学校校長　一行２４名（内中学生19名） 4　「第４回ダーラム市医師」の受入 デューク大学医療ｾﾝﾀｰ医師　トーマス・スポーン博士１名	6月２７日～２９日 於：産業展示館 ９月１９日～２４日 ９月２０日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月23日~29日) １０月26日～３０日
平成16年度 (2004年)	1　「第４回ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 ブラウン・カブリエル先生　一行２４名（内生徒19名） 2　「ダーラム市建築家」の受入 ドレック・ジョンズ１名 3　“′2004とやま国際フェア世界の観光と物産展”に においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） 4　「第３回富山市議会議員」の派遣 高森富山市議会議員　一行２名 5　「 第２回ダーラム市議会議員」の受入 ユージーン・ブラウン市議員　一行３名 6　「第４回富山市医師」の派遣 岡部敬市民病院新生児治療科部長　一行　２名 7　「ダーラム市富山姉妹都市パビリオン建設支援」 富山市・市民国際交流協会等2,751千円送金	6月１５日～２１日 6月２３日 7月２日～４日 ８月22日～９月１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8月25日~29日) １０月２６日～２９日 10月２３日～11月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月25日~30日) H17.2.10
平成18年度 (2006年)	1　「第７回ダーラム市職員」の受入 フランク・M・デューク計画部長１名 2　「ダーラム市富山姉妹都市パビリオン建設支援」 富山市・市民国際交流協会等454千円送金　２回目 3　「第５回富山市中学生ﾀﾞｰﾗﾑ市・ｶﾑﾛｰｽﾞ市（カナダ） 親善訪問団」の派遣 森本清隆上滝中学校校長　一行２７名(内生徒22名)	5月２３日～２７日 8月２２日 １０月５日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月10日~13日)
平成１９年度 (2007年)	1　「第５回ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 ジョアン・ホルジョーザー中学校指導員　一行２５名 2　「富山市親善訪問団・第２回富山市民国際交流協会 親善訪問団」の派遣 森市長市職員一行４名、国際交流協会会員　一行１４名 (病院調印式・パビリオン竣工式典に出席のため)	6月１９日～２５日 １０月７日～１５日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月9日~12日)
平成２０年度 (2008年)	1　「第３回ダーラム市議員」の受入 マイケル　ウッダード議員ご夫妻	7月７日～１０日

年　　度	概　　要	
平成２１年度 (2009年)	1　「第５回ダーラム市医師」の受入 サミュエル・ウォーバートン　デューク大学医学部 家庭医学教室主任教授ご夫妻 2　「富山市造園専門家」の派遣（１回目） 中曽根造園社長１名 3　「第４回富山市議会議員」の派遣 高森富山市議会議員　一行２名 4　「第１回富山市民病院研修医」の派遣 冨士井杏子富山市民病院研修医１名	４月１３日～１７日 ９月７日～２４日 １０月１９日～２６日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月20日~22日) 10月23日～11月23日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10月25日～１１月19日)
平成２２年度 (2010年)	1　「第６回富山市中学生親善訪問団」の派遣 木本秀樹呉羽中学校長　一行１９名（内中学生１５名） 2　「ダーラムデューク公園職員」の受入（２回目） ポール・ジョーンズデューク公園管理者　一行３名	９月２１日～２８日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9月22日~25日) ９月29日～10月５日
平成２３年度 (2011年)	1　ダーラム姉妹都市委員会などからの募金 ニュージーランド地震による富山外国専門学校被災者へ (募金額79,880円) 2　「第６回ダーラム市医師」の受入 サラ・ホッジスDrご夫妻(開業医) 3　「第２回富山市民病院研修医」の派遣 竹中哲市民病院研修医　一行２名	５月３０日 １０月３日～６日 １０月３０日～ １１月５日
平成２４年度 (2012年)	1　「第６回ダーラム市中学生親善交流訪問団」の受入 スコット・ヒル　一行２５名(内生徒１８名、引率７名) 「児童合唱団」 2　「第３回富山市民病院医師等」の派遣 山本宏樹病院医師１名、研修医２名「内医師10日まで」 3　「富山市造園専門家」の派遣（２回目） 中曽根造園社長１名 4　「富山外国語専門学校」海外研修事業（１回目） 外国語専門学校学生　一行３４名「内引率２名」	７月５日～８日 １１月４日～１７日 11月23日～12月11日 Ｈ２５年 2月23日～3月10日
平成２５年度 (2013年)	1　「富山城・八尾おわら等の模様入キルト」の寄贈 製作者：中川千代キルト教室先生 2　「第４回富山市民病院研修医」の派遣 堀大介研修医　一行３名 3　「富山外国語専門学校」海外研修事業（２回目） 外国語専門学校学生　一行２２名「内引率２名」	９月２０日発送 ９月１４日～２９日 Ｈ２６年２月２２日 ～３月１６日
平成２６年度 (2014年)	1　「富山市民病院医師」の派遣（研修医派遣協議） 石田市民病院長　一行２名 2　「富山外国語専門学校」海外研修事業（３回目） 外国語専門学校学生　一行２０名「内引率２名」	１１月６日～８日 Ｈ２７年２月２１日 ～３月１５日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月21日～3月11日)

年　　度	概　　要	
平成２７年度 (2015年)	１　「**第７回**ダーラム市医師」の受入 シャロン・ハルデューク大学医師　一行２名 ２　「富山外国語専門学校」海外研修事業（４回目） 外国語専門学校学生　一行２０名「内引率２名」	６月２１日～２５日 Ｈ２８年２月２７日 ～３月１７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月27日～3月16日)
平成２８年度 (2016年)	１　「**第４回**ダーラム市高校生訪問団」の受入 マサイアス　スー引率　一行１７名(内高校生１５名) ２　「ダーラム市ジャパンウイーク誘致支援事業」 ランゾウ政策参与　一行２名 ３　「**第５回**富山市民病院研修医」の派遣 澤口市民病院副院長・研修医　一行４名(内研修医2名) ４　「富山外国語専門学校」海外研修事業（５回目） 外国語専門学校学生　一行２２名「内引率２名」	７月１７日～２４日 11月16日～24日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11月17日～19日) H29年3月19日～26日 ﾀﾞｰﾗﾑ市研修(3月20日～24日) H29年2月25日～ 3月16日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月26日～3月15日)
平成２９年度 (2017年)	１　「富山外国語専門学校」海外研修事業（６回目） 外国語専門学校学生　一行１６名「内引率２名」	H30年2月24日～ 3月15日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月25日～3月14日)
平成３０年度 (2018年)	１　「富山外国語専門学校」海外研修事業（７回目） 外国語専門学校学生　一行２１名「内引率２名」	H31年2月23日～ 3月14日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月24日～3月13日)
令和元年度 (2019年)	１　「**第５回**ダーラム市高校生訪問団」の受入 ケネス　イートン　一行１６名(内高校生１４名) ２　「富山外国語専門学校」海外研修事業（８回目） 外国語専門学校学生　一行１６名（内引率２名）	７月１４日～２１日 令和2年2月23日～ 3月13日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2月24日～3月12日)

ダーラムの位置

ワシントン
モンタナ
ノースダコタ
ミネソタ
オレゴン
アイダホ
サウスダコタ
ウィスコンシン
ミシガン
メーン
ワイオミング
ニューヨーク
マサチューセッツ
コネティカット
ロードアイランド
ネブラスカ
アイオワ
ペンシルベニア
ニュージャージー
ネバダ
ユタ
コロラド
イリノイ
インディアナ
オハイオ
メリーランド
カンザス
ミズーリ
ウエストバージニア
デラウェア
ケンタッキー
バージニア
カリフォルニア
オクラホマ
テネシー
ノースカロライナ
アーカンソー
アリゾナ
ニューメキシコ
サウスカロライナ
ミシシッピ
アラバマ
ジョージア
テキサス
ルイジアナ
ダーラム市
アラスカ
ハワイ
フロリダ

DUBBO REGIONAL COUNCIL

ダボ・リージョナル・カウンシル（オーストラリア）（旧ウエリントンカウンシル）

１．提携年月日

１９９２（平成４）年８月２４日
（姉妹都市提携調印の日　継承）

２．大沢野町とウエリントンカウンシルとの提携経過

第３回大沢野町少年少女海外派遣事業におけるホームステイの受入先となったのがウエリントンシャイヤーであり、平成２年８月に少年少女海外派遣団がウエリントンシャイヤー（役場）を訪問した際に、姉妹都市の提携が話題となったのがきっかけである。

平成３年１月にウエリントン評議会議員との交流のため、大沢野町議会議員団が訪問。同年８月、翌年の平成４年８月にも少年少女海外派遣団が訪問した。

この間、大沢野町がジャパンエキスポ富山９２’の「世界のなかま館」に出展するため、ウエリントンシャイヤーの資料の提供、ビデオの撮影等の協力を依頼するとともに、交流の促進を図るため、大沢野町への来町を依頼。平成４年８月２４日、ジャパンエキスポ富山９２’の市町村の日（旧大沢野町の日）に姉妹都市の調印式を行った。

３．双方の合併の経緯

（１）旧大沢野町の合併

平成１７年４月に、大沢野町と富山市を含む１市４町２村による市町村合併により新しく「富山市」が誕生する運びとなり、富山地域合併協議会による協議を経て平成１６年１０月９日に調印された合併協定書において、「姉妹都市及び友好都市については、新市に引き継ぐ」ことが確認されたことから、ウエリントンカウンシルに対し、新市誕生以降も姉妹都市を継続する意向を書面により連絡し、双方において確認した。なお、合併による自動継続のため、改めて富山市とウエリントンカウンシルとの間での盟約書の取り交わしは行っていない。

（２）旧ウエリントンカウンシルの合併

平成２８年５月１２日に、ニューサウスウェールズ州の主導により、ウエリントンカウンシルが隣接するダボ市と合併し、「ウエスタン・プレーンズ・リージョナル・カウンシル」が誕生した。両カウンシルの議会は解散し、平成２９年９月に実施される同州内の議員統一選挙までは同州が任命した職務代理者が暫定的に従来の行政サービスを継続することになった。

姉妹都市関係については、同カウンシルの姉妹都市交流担当から、議員及び市長が選出されるまでの間、旧ウエリントンは富山市と、旧ダボ市は岐阜県美濃加茂市と、それぞれ姉妹都市関係を継続しながら、「姉妹都市諮問委員会」において協議をしていきたい旨の連絡があり、美濃加茂市と歩調を合わせて状況を見守ることになった。なお、民意を反映し、平成２８年９月７日に名称を「ダボ・リージョナル・カウンシル」に変更した。

平成２９年１１月に富山市長が日豪ガラス作家相互交流事業の答礼訪問に合わせて、ダボを表敬訪問することについて、ダボ・リージョナル・カウンシル側が快諾し、平成２９年５月以降、準備を進めた。

平成２９年９月９日の統一選挙において、議員１０名（ダボ４地区　各２名、ウエリントン地区２名　計１０名）が選出され、同月２８日に議員の互選により、ベン・シールズ議員が初代市長に就任したことで、執行体制が確立し、ダボ・リージョナル・カウンシル側において、富山市との姉妹都市交流を継続する旨の意向を確認した。

なお、相手方の合併による自動継続のため、改めて富山市とダボ・リージョナル・カウンシルとの間での盟約書の取り交わしは行っていない。

４．ダボ・リージョナル・カウンシルの概要

（１）沿革

ダボ・リージョナル・カウンシルは、オーストラリア連邦・ニューサウスウェールズ州の中西部オラナ地区にある、人口が約５２,０００人、面積が７,５３６㎢の地方行政区を管轄の行政を担う地方自治体である。ミッシェル、ニューウェルとゴールデンの３つの幹線道路が交わり、ニューサウスウェールズ州各地域への貨物輸送の中心となっている地域でもある。

また、中心街から比較的近いダボシティ空港では、シドニーやメルボルン、ニューカッスル、ブリスベン等への国内線が週２００便近く運航されており、また、シドニー・セントラル駅とダボ駅との間で長距離バスサービスが提供されているなど、豪州国内の主要な都市へのアクセスも良好である。

ダボ・リージョナル・カウンシルは、ニューサウスウェールズ州主導のもと、旧ウエリントンカウンシルと旧ダボ市との合併により、２０１６年５月１２日に誕生した。

ウエリントン地域は、１８１７年８月に探検家ジョン・オックスレイがこの地域を発見し、「ウエリントンバレー」と名付けたことにその名の由来があり、その後、この谷に移住者が増え始め、１８２３年にマッコリー川とベル川の交差する地点にウエリントンの町が誕生し、以降、１９４９年にはウエリントンシャイアに、１９９３年からはウエリントンカウンシルに名称を変更した。

また、ダボ地域も、同じくオックスレイが発見し、最初の入植者であるロバード・ダランティによ

り「ダボ」（先住民の言葉で「赤い大地」が起源とされる）と名付けられた。大規模な牧羊が行われ、ジョン・モームが建てた「ダンダリマルの邸宅」はその当時の建造物として一般公開されている。１８４０年には複数の入植者が定住し、植民地政府により裁判所と警察署等が設置された。１８４９年には村に指定され、１８８１年にはウエリントンとの間で、１９２５年にはモロングとの間で鉄道が開通するなどのインフラ整備が進み、人口も安定的に増加し、１９６６年からダボ市として市政を敷いた。

（２）位置・気候

ダボ・リージョナル・カウンシルは、オーストラリア大陸の南東部、ニューサウスウェールズ州（州都：シドニー）中西部のオラナ地区にあり、海抜は２７５m、ニューサウスウェールズ州の州都シドニーから内陸北西方向に約４００㎞の位置している。平均気温は夏期で最高３２度、最低１６度、冬期で最高１６度、最低４度である。ニューサウスウェールズ州近辺は温帯性気候であり、日本とは逆の四季をもっている。時差は日本より１時間早い。

（３）産業・経済

ダボ・リージョナル・カウンシルでは、農業・牧畜業が主な収入源になっている。小麦、綿花などが栽培される一方、羊や牛の放牧が盛んである。

畜牛は肉にされ、羊はウールや肉に利用される。馬は、この地区の家畜の重要な位置を占めていて、そのなかには純血種、家畜馬、ポニーなどがいる。

また、観光事業もこの地区の経済のなかで重要な位置を占めている。主な観光地には、鍾乳洞や動物園及びビクトリア公園などがある。

また、買い物客が集まってくる大きなスーパーマーケットなどがあるなど、ニューサウスウェールズ州の中西部の中枢的な都

特にダボ地域ある、世界中の動物を集めた３００ha のウエスタン・ブレーンズ動物園は、オーストラリアから多くの観光客が訪れている。

また、ウエリントン地域の鐘乳洞は自然観光地で、その一帯は、主なキャンプのできる３ヶ所の公園の複合施設として発達している。近辺には時計博物館、ボトルハウス、クラフトショップなども設置され、鐘乳洞には年に約数万人の人たちが訪れる。

バレンドン川周辺は、水をベースとする活動（水泳、水上スキー、釣り等）で多くの人々を引きつけている。バレンドン植物園は、オーストラリアの植物の収集をしており、自然植物に興味を持つ人々が多く訪れている。

姉妹都市の寄贈等により、ウエリントン地域には富山市大沢野日本庭園が、ダボ地域には逍遥園姉妹都市ガーデンがそれぞれ整備されており、人気の観光スポットになっている。

（４）教育

ダボ地域では、ニューサウスウェールズ州に複数のキャンパスを持つチャールズ・スタート大学（公立）の児童教育学部や看護学部等があるほか、シドニー大学農村保健部といった高等教育機関がある。小中高一貫校として、１９８３年創立で５７０人以上の生徒がいるダボ・クリスチャン・スクール等の私立校が２校と公立の通信制校が１校ある。その他、中高一貫が１校、公立高校が１校、公立中学が２校、小学校が公私合わせて１３校ある。

また、他のシャイアを含めて周辺地域に分館を持つマッコリー・リージョナル図書館の本館や、ギャラリーと博物館、コミュニティアートセンターで構成されるダボ・ウエスタン・プレーン文化センターがある。

ウエリントン地域には、１９５６年に創立したウエリントン・ハイスクール（中高一貫）がある。学生数は約６００人でさまざまなスポーツと特別教科課程に力を入れている。私立では、１９５３年創立で６００人以上の生徒がいるセントメアリー・カトリック・スクール（小･中一貫）がある。小学校は、１８８１年創立のウエリントン校などの公立小学校が６校、私立ではウエリントン・クリスチャン校がある。その他、幼稚園が３校、職業訓練の専門学校が１校ある。

（５）行政

オーストラリアの政府構造は、連邦、州、地方自治体の三層制であり、州政府は地方自治体に対して強い権限（議会解散や合併など）をもっている。地方自治体の権限は非常に限られており、地方道の整備やごみ収集等の衛生業務、レクリエーション施設の運営や児童福祉等のコミュニティ・サービス等を所管し、警察や消防、公立学校や病院設置等は州政府が所管する。

議員の任期は４年であり、市長は議長として、副市長は副議長として互選により議員の中から選ばれる。任期はそれぞれ２年。

市長・副市長各１名を含め、市議会議員は１０名である。

・市　　長（議　長：非常勤）　（２０２１年１２月２３日就任）
　マシュー・ディッカーソン
　Mathew　Dickerson
・副　市　長（副議長：非常勤）
　リチャード・アイビー
　Richard Ivey

★　*ダボ・リージョナル・カウンシル（ニューサウスウエールズ州）*

他の姉妹都市：

美濃加茂市　（日本）　1989.6
蘇州市呉江区（中国）　1995.6

位置	東経148度、南緯32度	大学	2校
人口	約52,000人	小中高一貫校	3校（通信制1校含む）
面積	7,536㎢	中高一貫校	2校
海抜	275ｍ	小中一貫校	1校
年間平均降水量	639ｍｍ	高等学校	1校
夏期平均気温	最高32℃－最低15℃	中学校	2校
冬期平均気温	最高16℃－最低 3℃	小学校	19校
		幼稚園	6校
		専門学校	3校
		図書館	2箇所

５．盟約書

日本国富山県大沢野町とオーストラリアニューサウスウェールズ州ウエリントンシャイヤーは、相互理解と友好親善を増進するとともに、相互交流を通じ日本国とオーストラリアとの親善を促進することを願い、ここに姉妹都市関係を正式に締結することを決定した。

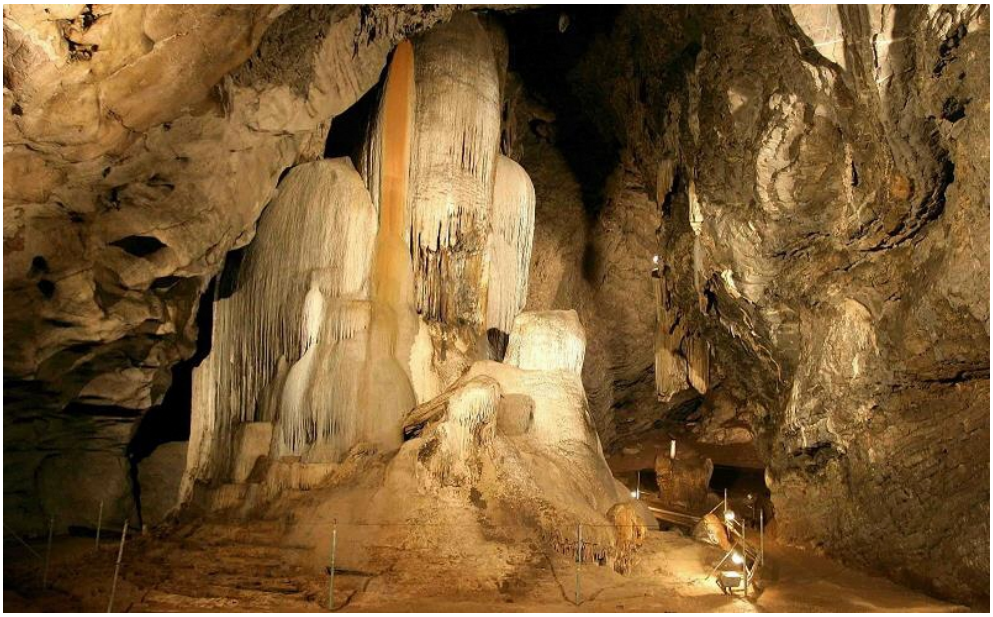
双方は、この姉妹都市の締結を新たな出発点として、教育、文化、経済等の各分野において広範な交流と協力を行うものとする。

姉妹都市の締結は、日本国富山県大沢野町とオーストラリアニューサウスウェールズ州ウエリントンシャイヤーとの変わらざる友情の証である。

この盟約書は、双方の長が署名した日から効力を生ずるものとする。

この盟約書は、双方の長が署名のうえ、各 1 通を相互に保有する。

ダボ・リージョナル・カウンシル鍾乳洞



６．ダボ・リージョナル・カウンシルとの姉妹都市交流事業経過

年　度	概　　要	
昭和 63 年度 (1988 年)	1「第１回少年少女海外派遣団」の派遣 オーストラリア（ゴールバン：NSW 州）ほか訪問 一行 16 名(内生徒 13 名)	8 月 13 日～22 日
平成元年度 (1989 年)	1「第２回少年少女海外派遣団」の派遣 ニュージーランド（オークランド）・メルボルンほか訪問 一行 21 名(内生徒 17 名)	8 月 15 日～24 日
平成 2 年度 (1990 年)	1「第３回少年少女海外派遣団」の派遣（第１回） ホームステイ　ウエリントンシャイヤー訪問 一行 21 名(内生徒 17 名) 2「大沢野町議会議員団」の派遣 ウエリントンシャイヤー訪問 一行 12 名（内議員 10 名、随行職員 2 名）	8 月 13 日～22 日 平成 3 年 1 月 16 日～22 日
平成 3 年度 (1991 年)	1「第４回少年少女海外派遣団」の派遣（第２回） ホームステイ　ウエリントンシャイヤー訪問 一行 20 名(内生徒 16 名)	8 月 15 日～24 日
平成 4 年度 (1992 年)	1「第５回少年少女海外派遣団」の派遣（第３回） ホームステイ　ウエリントンシャイヤー訪問 一行 20 名(内生徒 16 名) 2　ウエリントン代表団が大沢野町を訪問及び姉妹都市提携調印式	8 月 6 日～24 日 8 月 24 日 於：大沢野町生涯学習センター
平成 5 年度 (1993 年)	1「第６回少年少女海外派遣団」の派遣（第４回） ホームステイ　ウエリントンシャイヤー訪問 一行 20 名(内生徒 16 名) 2「町長、議長訪問団」の派遣 3「ウエリントンハイスクールの代表団」の受入 大沢野町でホームステイ 一行 42 人(内生徒 19 名、市民 23 名) 4　ウエリントンシャイヤーからウエリントンカウンシルへ名称変更	8 月 3 日～13 日 8 月 4 日～8 日 9 月 24 日～29 日
平成 6 年度 (1994 年)	1「第７回少年少女海外派遣団」の派遣（第５回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 20 名(内生徒 16 名) 2「第１回大沢野町民海外派遣団」の派遣 ウエリントンカウンシル訪問一行 19 名（町民 18 名、付添 1 名	8 月 17 日～27 日 10 月 5 日～11 日

年　度	概　　要	
平成 6 年度 (1994 年)	３ 町制施行 40 周年記念式典のため「オフナー町長夫妻」一行の来町	11 月 1 日 於：町民文化会館
平成 7 年度 (1995 年)	１「第８回少年少女海外派遣団」の派遣（第６回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 20 名(内生徒 16 名)	8 月 2 日～13 日
平成 8 年度 (1996 年)	１「第９回少年少女海外派遣団」の派遣（第７回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 23 名(内生徒 18 名)	7 月 30 日～8 月 10 日
平成 9 年度 (1997 年)	１「大沢野町議員海外行政視察団」の派遣 市長と庭園建設計画について意見交換 一行 14 名(議員 12 名、随行職員 2 名) ２「第１０回少年少女海外派遣団」の派遣（第８回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 22 名(内生徒 18 名) ３「第 2 回大沢野町民海外派遣団」の派遣 庭園の具体的な設計等について協議 一行 16 名（町民 14 名、付添 2 名）	5 月 18 日～23 日 ７月２８日～ 8 月 8 日 10 月 1 日～7 日
平成 10 年度 (1998 年)	１「第１１回少年少女海外派遣団」の派遣（第９回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 22 名(内生徒 18 名)	7 月 27 日～8 月 7 日
平成 11 年度 (1999 年)	１「第１２回少年少女海外派遣団」の派遣（第 10 回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 24 名(内生徒 20 名) ２「ニューサウスウェールズ州議員訪問団」の受入 大沢野町を訪問 ３ ウエリントンに大沢野庭園開園 町長、議長、監査委員、企画情報課長が開園セレモニーに出席(大沢野から 2,000 万円相当を寄贈)	7 月 26 日～8 月 6 日 10 月 11 月 21 日
平成 12 年度 (2000 年)	１「庭園を管理する市職員、デニス夫妻」が来町 ２「第１３回少年少女海外派遣団」の派遣（第１１回） ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問一行 20 名名(内生徒 16 名) ３ 大沢野町出身の荒瀬洋太君がシドニーオリンピックに出場　町からチケットを送り、ウエリントンカウンシルの議員ら 5 人が会場で応援	4 月 6 日～11 日 7 月 24 日～8 月 4 日 9 月

年　度	概　　要	
平成 13 年度 (2001 年)	１「第１４回少年少女海外派遣団」の派遣（第１２回) ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 22 名(内生徒 18 名) ２「第 3 回大沢野町民海外派遣団」の派遣 一行 17 名(町民 15 名、付添 2 名)	7 月 23 日～8 月 3 日 10 月 1 日～7 日
平成 14 年度 (2002 年)	１「第１５回少年少女海外派遣団」の派遣（第１３回) ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 20 名(内生徒 16 名)	7 月 31 日～8 月 11 日
平成 16 年度 (2004 年)	１「第１６回少年少女海外派遣団」の派遣（第１４回) ホームステイ　ウエリントンカウンシル訪問 一行 35 名(内生徒 29 名) ２ 町制 50 周年記念式典のため「ノールス市長夫妻等」一行来町	7 月 28 日～8 月 8 日 11 月 1 日 於：町民文化会館
平成 19 年度 （2007 年）	１ 「富山市中学生親善訪問団」の派遣 上滝志津子東部中学校長一行２６名（内生徒 21 名)	８月３日～１１日
平成 24 年度 （2012 年）	１ 姉妹都市提携 20 周年記念「富山市親善訪問団」の派遣(クライストチャーチ慰問訪問及びキャンベラ視察を含む) 老月副市長　一行 6 名(内議員 2 名) ２ 姉妹都市提携 20 周年記念「富山市民親善訪問団」の派遣 梅澤信義富山市民国際交流協会一行 30 名	7 月 24 日～31 日 ９月 21 日～28 日
平成 28 年度 （2016 年）	ダボシティと合併、ダボ・リージョナル・カウンシル新市が誕生	５月
平成 29 年度 （2017 年）	１「豪州富山市親善訪問団」の派遣 森市長一行３名	11 月 8 日～12 日 ダボ訪問（11 月 9 日～10 日）
平成 30 年度 （2018 年）	１「ダボ・リージョナル・カウンシル市親善訪問団」の受入 ベン・シールズ ダボ市長一行８名	５月１６日～１８日

ダボ・リージョナル・カウンシルの位置